

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0110060604030101	事務事業名	きりしまフォトコンテスト開催事業	担当部	市民環境部		
				担当課	スポーツ・文化振興課		
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	03	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進		グループ	芸術文化グループ		
基本事業名	01	芸術文化に触れ親しむ機会の充実		内線番号	3981		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	06 社会教育費				特になし	
	目	06 文化振興費				特になし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

公募展として、霧島の四季に富んだ自然風景、伝統行事、祭り、景色、産業、人々の暮らし、環境に関するもの、ジオパークなどを捉えた自由部門と、飛行機、空港で働く人々、出会い、別れなど鹿児島空港の魅力を様々な角度から捉えるエアポート部門を加えた写真展を開催することで、写真に対する関心を深めてもらうと共に、合わせて霧島の魅力を再発見し、郷土への愛着を深めていただくきっかけ作りにつなげて貰うことを目的とする(応募作品撮影期間 1月～翌年1月)

手順 ①開催要項の決定→②募集チラシの作成・広報→③応募作品の受付→④応募作品の審査→⑤優秀作品の展示・表彰(各地区の巡回展も開催する)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	出品点数	点	438	500	488	500	500
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	写真展鑑賞者数	人	5,690	6,000	4,430	6,000	6,000
イ								
ウ								

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	写真に対する関心を高めてもらう	写真展出品者数	人	123.0	210.0	195.0	220.0	230.0
イ								
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。
また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

旧国分市の市制50周年を記念し創設した写真展であったが、合併後、霧島市全域を対象とした写真展として継承し、平成23年度に溝辺地域振興課で実施していた「霧島市エアポートフォトコンテスト」を統合した。近年デジタルカメラや携帯電話の普及により、気軽に撮影できる環境が整ったことにより、出品者数は上昇傾向にある。

4. 事業費の推移

		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	225	220	220	281	0
	一般財源	千円	437	584	459	204	804
	事業費	千円	662	804	679	485	804

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<取組内容を数値等により具体的に記載> 募集期間 平成31年1月7日～1月25日 展示期間 平成31年3月3日～3月17日(シビックセンター市民ギャラリー) 巡回展 平成31年3月20日～6月14日(7会場) 応募総数 488点 応募者数 195名	<左記の実績(取組)による成果を記載> 前年からすると応募点数で50点、応募者数で72人増加していることは一定の評価といえる。しかしながら、題材を「霧島」に限定しているため、一部、県外からの応募はあるものの、応募者は圧倒的に県内居住者となっている。

事務事業コード	0110060604030101	事務事業名	きりしまフォトコンテスト開催事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	デジタルカメラやスマートフォンの普及により、専門知識がなくても撮影できる環境にあり、誰でも気軽にシャッターチャンスを楽しむことができることから応募者、応募数ともに増加傾向にあることから、基本事業の意図には結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	近隣市町村又は民間団体等においても数々のコンテストが開催される中、霧島や鹿児島空港に特化した写真コンテストは当該事業のみと考えられ、事業主体としては本市が妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	年度毎に募集要項に変化をもたせる等の工夫をしながら、霧島の魅力を発掘していただいている。一方で霧島を強く表現したいとの思いから被写体としての構図に限界が生じつつあり、両部門ともに「挑戦」しづらい状況にある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	影響があるとすれば、作品を2次利用している関係先が新たな情報源としての写真データの入手が困難となる。また、県内の愛好者のモチベーションの低下が危惧される。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 きりしま美術大賞展開催事務事業 公募展と捉えれば類似事業はあるが、募集時期、展示期間が異なることや展示スペースが重複することなどもあり、統合や連携は難しい。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	事業費の削減は、隔年開催などへ変更することで可能であるが、これまでご協力いただいた関係団体や関係者との協議が重要である。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	現体制での人件費の削減は困難である。削減方法として委託や補助金等が考えられるが、事業実施団体の選任など検討課題がある。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	公募展という立場から、一部の受益者に偏っているとは考え難い。また、応募者には相応の負担を義務付けており、公平性は保たれている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善・統合 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	令和2年3月に展示期間が予定されている本事業は、同年に開催されるかごしま国体の文化プログラムの一つとして実施可能な事業になり得るものと認識している。このことから、本年度の事業実施において「かごしま国体」の文化プログラムとしてどのような開催方法とすべきかを検討。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	霧島と空港をテーマに始まった公募展ではあるが、その開催内容について再検討を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0110060604030102	事務事業名	きりしま美術展開催事業	担当部	市民環境部	担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	03	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進		グループ	芸術文化グループ		
基本事業名	01	芸術文化に触れ親しむ機会の充実		内線番号	3981		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	06 社会教育費				特になし	
	目	06 文化振興費				特になし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

平成16年に国分市制施行50周年と舞鶴城築城400周年を記念して「国分市美術展」として初開催。平成17年は「きりしまいきいき塾」事業の一環として開催され、合併後の平成18年からは「霧島市美術展」と名称を変更し、旧霧島町で開催していた「8号洋画展」をテーマ部門として位置づけ開催した。平成22年は市制50周年記念として「こども絵画展」を同時開催し、翌23年から「こども絵画展」を「ジュニア部門」として編入した。平成25年から「全国公募」を開始、平成29年から名称を「きりしま美術大賞展」へ変更し現在に至っている。

美術展の運営につきましては、実行委員会を組織して次のとおりその任にあたっている。

①実行委員会(開催要項決定など) → ポスター・チラシ作成 → 広報 ②搬入(受付作業)(9月上旬)出品料 1点につき 3,000円
 ③審査(9月中旬) ④表彰式及び展示(10月上旬)
 ⑤搬出(10月下旬) ⑥巡回展(松下美術館)(11月) ⑦実行委員会(精算事務)

① 活動指標(事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	出品点数	点	2,587	2,800	2,754	2,850	2,850
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	美術展鑑賞者数	人	3,640	4,300	1,860	4,350	4,350
イ								
ウ								

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	美術展に出展する	美術展出品者数	人	2,514.0	2,600.0	2,699.0	2,650.0	2,700.0
イ								
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。

また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
過去には、議会から「絵画、写真、彫刻、書等の常設展示館的なもの考へはないか。」「霧島市美術展を総合美術展として発展させる考へはないか」などのご意見がある。 また、合わせてきりしま美術展も回数を増すごとにそのクオリティが上がっているのご意見もあることから、合同芸術展への検討や常設展示会場の確保について協議を行う。		事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	1,270	1,618	1,644	1,426
				事業費	千円	1,270	1,618	1,644	1,426

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<取組内容を数値等により具体的に記載> 本年度も庁舎内の市民ギャラリー・エントランスホール・共通ロビーを利用して展示会を開催し、一般・ジュニア・高校生部門の全てを展示した。 ・展示期間 平成30年10月6日～10月19日(14日間) ・展示点数 540点(自由63、テーマ53、高校生11、ジュニア433) ・鑑賞者数 延1,680人(推計)	<左記の実績(取組)による成果を記載> 表彰式は多くの受賞者の方々においていただき、盛大に開催できた。また、昨年に引き続きトークショーに加えてギャラリーコンサートとワークショップを開催したところ多くの市民の参加があった。

事務事業コード	0110060604030102	事務事業名	きりしま美術展開催事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	自由部門及びテーマ部門に関しては、若干、出品数の減少は見られるものの、多くの方々のご支持により出品数の確保ができています。昨年から高校生部門も新設し、数は少ないながら若者の感性が描かれており、新たな刺激となっている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	近隣市町で、同様の公募展や美術団体毎の展示会が行なわれていることを鑑みると検討の余地はあるが、テーマ部門など霧島に特化した表現や、未来を担う小中学生の豊かな心の醸成に寄与しており、市費の投入は妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	全国公募展であるが、九州以外からの応募が少ない状況にある。 。 広報や搬入・搬出方法の改善により更に向上する可能性はある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	関係団体や関係者が存在しており、その影響の大きい小さいに限らず必ず発生する。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 きりしまフォトコンテスト開催事業 公募展と捉えれば類似事業はあるが、募集時期、展示期間が異なることや展示スペースが重複することなどもあり、統合や連携は難しい。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	事業費の削減は、隔年開催などへ変更することで可能であるが、これまでご協力いただいた関係団体や関係者との協議が重要である。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	現体制での人件費の削減は困難である。削減方法として委託や補助金等が考えられるが、事業実施団体の選任など検討課題がある。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	公募展という立場から、一部の受益者に偏っているとは考え難い。また、応募者には相応の負担を義務付けており、公平性は保たれている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・統合					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	令和2年度に開催されるかごしま国体に際し、開催期間が重複するイベントの一つとして開催計画を見直す必要がある。しかしながら、本事業が公共施設の一部を長期にわたり占有しなければならないことから、開催時期を変更した場合、例年開催されている他のイベントの関係団体及び関係者に重複による不都合が生じる可能性が懸念されることから慎重に検討する必要がある。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	関係団体及び関係者との調整により、開催日程を変更した上で開催することを念頭に、もし、調整が不調に終わった場合、止むを得ず、当該年度内の開催を一時休止するという判断もありえることを想定しておく必要がある。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

事務事業 コード	0110060604030102	事 務 事業名	きりしま美術展開催事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

9. コストの推移

(単位:千円)		平成30年度 (決算)	平成31年度 (当初予算)	2020年度 (計画)
1	報 酬	0	0	
2	給 料	0	0	
3	職 員 手 当 等	0	0	
4	共 済 費	0	0	
5	災 害 補 償 費	0	0	
7	賃 金	374	282	0
8	報 償 費	0	0	
9	旅 費	0	0	
10	交 際 費	0	0	
11	需 用 費	0	0	0
	消費 品 費	0	0	
	燃 料 費	0	0	
	食 糧 費	0	0	
	印刷製本費	0	0	
	光 熱 水 費	0	0	
	修 繕 料	0	0	
	賄 材 料 費	0	0	
	飼 料 費	0	0	
	医 薬 材 料 費	0	0	
12	役 務 費	0	0	0
	通 信 運 搬 費	0	0	
	広 告 料	0	0	
	手 数 料	0	0	
	保 険 料	0	0	
13	委 託 料	1,270	1,144	
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工 事 請 負 費	0	0	
16	原 材 料 費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備 品 購 入 費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	0	0	
20	扶 助 費	0	0	
21	貸 付 金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	積 立 金	0	0	
26	寄 附 金	0	0	
27	公 課 費	0	0	
28	繰 出 金	0	0	
	計	1,644	1,426	0
財源内訳	特定財源			
	国庫支出金	0	0	
	県 支 出 金	0	0	
	地 方 債	0	0	
	そ の 他	0	0	
一 般 財 源	1,644	1,426	0	
	計	1,644	1,426	0

平成30年度補正・流用状況

当初予算	1,618
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	26
予算合計	1,644

平成30当初予算には平成29年度からの繰越分を含む

平成30年度特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
合 計		0

1. 基本情報							
事務事業コード	0110060604030104	事務事業名	児童生徒芸術鑑賞会事業	担当部	市民環境部	担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	03	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進		グループ	芸術文化グループ		
基本事業名	01	芸術文化に触れ親しむ機会の充実		内線番号	3981		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	06 社会教育費				特になし	
	目	06 文化振興費				特になし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。
また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 舞台演劇・コンサートの開催数	回	15	11	10	11	11
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 霧島市内の中学生	霧島市内の中学生の数	人	3,536	3,600	3,546	3,600	3,600
イ 霧島市内の小学生	霧島市内の小学生の数	人	7,488	7,500	7,468	7,500	7,500
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 芸術に対する興味、関心を持ってもらう。	観劇した児童生徒数	人	6,553.0	5,600.0	5,869.0	5,700.0	5,800.0
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。
また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
本事業のカギは、各小中学校との連絡調整作業であることから、教育委員会との連携はかかせない。なお、公立の全小中学校を対象に事業を実施することにより、芸術についての関心を高め、豊かな心の醸成を培う機会の公平性は保たれている。		事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	2,665	4,546	3,047	4,560
				事業費	千円	2,665	4,546	3,047	4,560

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
1 青少年劇場「しゃみせん色々スーパーセッション」6公演(11校) 国分北小(木原小、川原小)、国分西小、陵南小、牧園小(三体小、万膳小)、宮内小、牧之原小(福山小) 2,503人 2 生徒芸術鑑賞会「おとどけコンサート」公演(中学校4校) 木原中、国分南中、国分中、陵南中 1,422人 3 劇団「四季」こころの劇場「魔法をすてたマジリン」小学6年生全員 市民会館 2回公演 1,243人	本年度も市内の小中学生を対象に、青少年劇場及び芸術鑑賞会を開催したことにより、良質な芸術・文化に触れる機会を作ることができた。また、例年開催される小学6年生を対象とした劇団四季「こころの劇場」公演以外にも、日本特殊陶業の主催による「こころの劇場」公演が霧島市民会館で開催され、小学6年生以外の小中学生とその保護者も一流の芸術文化に触れる機会を得られた。

事務事業コード	0110060604030104	事務事業名	児童生徒芸術鑑賞会事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	感受性の強い児童生徒の感性を高めるには、本物の芸術文化を体感させることが重要と考えており、正に、この事業は生徒の感性に響く本物に触れられる機会となっている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	青少年育成は、市の重要な施策であり、次世代を担う子供たちの心の豊かさの醸成に市費を投入することは妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	日本国内のみならず世界には、一流と呼ばれる芸術は数え切れず、音楽や舞台芸術をはじめ、本物と呼ばれる芸術の中から選択できる作品は数多く存在することから、成果が向上する余地はある。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	芸術鑑賞のみが、子供達の心の豊かさを醸成するものではないが、霧島市に居住する子供たちの「心」を成長させる教育の一翼を担っており、その影響は大きい。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市内の児童生徒の鑑賞機会を3年に1回と定め、小学校で2回、中学校で1回を確保してきた。これ以上の鑑賞機会の削減は事業の公平性を損なう可能性があり、市民サービスの低下に繋がる。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	事務事業を実施する上で、やり方改善は毎年度繰り返し実施しており、右肩上がりの人件費にはなっていない。また、授業時間との調整が最も重要な業務であることから外部委託方式には馴染まない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	鑑賞機会は平等に保たれていることから公平性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	今年度、小学生については3年毎のメニュー見直しの年になっており、【弦楽四重奏】に変更される予定であるが、近年、器楽演奏のメニューが続いていることから、3年後のメニュー選定に当たっては可能な限り、舞台公演など器楽演奏以外のメニューを希望するなどにより子供達の豊かな心の醸成に努めたい。また、中学生については、部活として活動している吹奏楽のレベルアップと地元で毎年開催される霧島国際音楽祭のPR効果を狙って引き続き、霧島国際音楽ホール「おとどけコンサート」による公演を依頼する。 「こころの劇場」公演については、小学生のみではなく広く市民にその鑑賞機会を広げるため、自主文化事業としての開催について模索していく。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	小中学校での鑑賞事業は、前年に引き続き実施する。また、劇団四季公演も小学6年生を対象として2公演実施する。なお、劇団四季公演の自主文化事業公演について、指定管理者・劇団四季・プロモーター等と協議を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	011006004030105	事務事業名	霧島市民会館管理運営事業	担当部	市民環境部	担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	03	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進		グループ	芸術文化グループ		
基本事業名	01	芸術文化に触れ親しむ機会の充実		内線番号	3981		
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 42 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)			
	款	10 教育費		根拠法令・条例等 霧島市民会館の設置及び管理に関する条例			
	項	06 社会教育費					
	目	06 文化振興費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

会館の管理運営及び自主文化事業の企画運営も含め「(株)舞研」を指定管理者として委託し、新たに5年間の指定管理が開始された。施設や設備に修繕が必要とされた場合は、年間におおむね100,000円までは指定管理者の負担、それを超える部分は市の負担としている。(基本協定書第15条第2項)

〔施設の概要〕
 開館日 昭和42年7月19日(平成11年10月16日リニューアル)
 延べ床面積 4,472㎡
 座席数 固定席1,044 うち車椅子席6 親子席12
 休館日 毎月第1日曜日、年末年始 開館時間 午前9時～午後10時

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	利用者数	人	58,152	69,600	61,300	69,600	69,600
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 文化的催し物に参加する	自主文化事業の総入場者数	人	4,963.0	4,200.0	3,346.0	4,300.0	4,400.0
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

子どもの頃から身近な場所で良質な芸術・文化を鑑賞し、体験できる機会を提供するとともに、これまでの広報活動に加え、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。
 また、関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
平成25年4月から公募による指定管理者制度を導入し、今年度から新規に5年間の指定管理契約を締結しました。施設は、リニューアルから19年が経過しており、施設・設備に軽微な不具合が発生してきている箇所もあることから、市民が安全に利用できるよう、その修繕・改善を施す必要がある。		事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	5,463	5,700	5,700	5,550
				一般財源	千円	51,409	50,506	50,443	50,572
				事業費	千円	56,872	56,206	56,143	56,122

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
自主文化事業を初め、芸術文化団体の芸術祭や文化祭の開催、幼保育園の発表会、小中高校の文化部活動及び吹奏楽部演奏会と利用され、また、霧島市事業として市民表彰や成人式並びに舞鶴大学の開催、劇団及び楽団による練習や公演、劇団四季の「こころの劇場」に活用された。	年間を通じて170件、61,300人の方々に利用をいただいた。その内、市民会館自主文化事業では7つのプログラムを実施し、3,346人の方々が鑑賞や体験をした。

事務事業コード	0110060604030105	事務事業名	霧島市民会館管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民会館で行われる講演会や舞台公演などのイベントをより多くの方々に観覧いただくことは、芸術文化に触れるきっかけづくりとして有効な手段であり意図に結びついている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	公共施設であり維持経費への市費投入による管理は妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市民が抱く芸術文化に対するニーズは、多種多様であると考えられる。常に市民のニーズ把握に努めながら的確なプログラムの提供ができる体制を維持する。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	霧島市民の芸術文化活動の中心的施設であることから、廃止・休止による影響は大きい。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	民間の経営ノウハウを生かし、経理削減による適正化と弾力的な運用等による利用率の向上を図っているところであり、これ以上の削減はできない。
	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	人件費のこれ以上の削減はできない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民会館の利用については、条例に則り運用されていることから公平性は保たれている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善						
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
		○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	市自主文化事業のメニュー選定については、企画段階から指定管理者と十分な協議を行い、一定額を支出する予算構造から脱却し、弾力的な運用行なうことにより質の高い舞台芸術の公演を目指す。また、経年劣化に伴う施設設備の不具合については、その都度対応しながら将来的に市民会館のあり方を検討する。							
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	会館建設から53年、大規模改築から21年が経過する。霧島市市民会館としての今後のあり方を検討し、もっと市民に親しまれる会館となるよう指定管理者とともに協働していく。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局					
(1) 事務事業の改革改善方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評								

1. 基本情報							
事務事業コード	0110060604030201	事務事業名	文化芸術支援事業	担当部	市民環境部		
				担当課	スポーツ・文化振興課		
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	03	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進		グループ	芸術文化G		
基本事業名	02	芸術文化活動を実践する市民及び団体への支援		内線番号	3981		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 8 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	06 社会教育費				特になし	
	目	06 文化振興費				特になし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市文化協会・霧島市少年少女合唱団・霧島音楽振興会及び霧島国際音楽祭並びに霧島国際音楽祭交流会はスポーツ・文化振興課芸術文化グループが所管する芸術文化団体であり、それぞれが行っている活動は本市の芸術文化振興に多大な貢献をしていることから、補助金を交付してその運営の継承及び安定化を図っている。

① 活動指標(事務事業の活動量)	単位	29年度(実績)	30年度(見込)	31年度(実績)	31年度(見込)	2020年度(見込)
ア 文化協会による文化事業へ活動延人数	人	3,850	3,000	3,557	3,100	3,200
イ 演奏会等の活動延人数	人	1,880	1,500	1,665	1,550	1,600
ウ 神楽公演等への活動延人数	人	648	700	828	700	750

(2) 事務事業の目的

② 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標(左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度(実績)	30年度(見込)	31年度(実績)	31年度(見込)	2020年度(見込)
ア 市民(成人男女)	人口	人	100,207	100,808	99,866	101,249	99,866
イ 市民(小中学生)	小中学生数	人	11,024	11,000	11,014	11,000	11,000
ウ							

④ 意図(②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標(左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(実績)	31年度(目標)	2020年度(目標)
ア 加入を促進し心豊かな文化活動を行う	対象人口に対する活動指標の割合	%	3.8	4.0	3.5	4.1	4.1
イ 加入を促進し、音楽を通して青少年の健全育成を図る	対象人口に対する活動指標の割合	%	17.0	15.0	15.1	16.0	16.1
ウ 加入を促進し、伝統芸能の継承を図る	対象人口に対する活動指標の割合	%	0.6	2.0	0.8	2.1	2.2

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

市民の自主的な芸術・文化活動により、多くの市民が芸術文化に親しめる機会が増えるよう、市民活動の支援に取り組みます。
また、市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図るとともに、芸術文化を支える人材の育成に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島市文化協会は合併を機に設立し、旧市町単位で支部として活動しているものの、支部は会員の減少や高齢化が顕著であり、活動が困難な支部も出てきている。少年少女合唱団は、学校週5日制(隔週)の導入に伴い、平成8年度に旧国分市で結成され、毎年、市内の小中学生にチラシを配布し会員を募集している。霧島神楽は、旧霧島町で270年前の古文書が見つかり、記述をもとに復活させた。霧島国際音楽祭は来年40周年の節目を迎えることから来年を重点年度と位置づけ、「音の香る霧島市」を広くPRしたい。

4. 事業費の推移		単位	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(決算)	31年度(予算)	2020年度(計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	1,400
		一般財源	千円	9,184	9,984	9,984	9,184
		事業費	千円	9,184	9,984	9,984	10,584
投入量							

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
文化協会は、支部ごとに文化祭を中心とした活動と国分支部・隼人支部はそれに加えてチャリティーショーなど地域の特性を生かした活動を行っている。 少年少女合唱団は、県の合唱祭や白い歌青い歌フェスティバルへ参加したほか、今年も単独事業「霧島市少年少女合唱祭」を盛大に開催した。 霧島音楽振興会は、前年に引き続き、南九州神楽まつりや郷土芸能の夕べに出演した。 霧島国際音楽祭は、今年、天候による変更もなくスケジュールに沿った運営がなされ、オープニングによるパーティも天候に恵まれ順調に推移した。	文化協会及び霧島音楽振興会においては、高齢化に伴う会員減少が顕著になりつつある。しかしながら、概ね全ての団体ともに、年間を通じた独自の活発な活動により、市民を含めた多くの方々に芸術文化に触れる機会を提供できた。

事務事業コード	0110060604030201	事務事業名	文化芸術支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	各団体の活動により、市民が芸術文化に触れるきっかけづくりはできている。今後は団体内のみならず、団体に属していない芸術文化グループとの交流を深め底辺拡大を図る。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	芸術文化活動の受け皿となる団体の維持継承に市費を投ずることは、多くの市民にその機会を与えることに繋がっていると考え。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市民団体としての活動の中には、組織に頼らず活動している団体も存在しており、それらの団体との連携を模索する必要がある。なお、霧島国際音楽祭は、今年40周年を迎えることから、広く市民にPRできるよう広報を強化する。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	金額の多少に関わらず、廃止・休止による影響はある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	本市の芸術文化振興に寄与している団体であり、かつ、会員の自然減などの実情を鑑みると、今後においても市費での運営補助はやむを得ない。
	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	事務事業の廃止・休止以外には削減の余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	会員からは会費や実費を徴収するなど受益者負担の公平性は保たれており、かつ、各団体が行なっている活動は広く市民に還元されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	現下の課題としては、文化協会、神楽振興会において高齢化による会員の減少が顕著になりつつあると認識しており、新規会員の加入促進策について検討が必要である。また、文化協会各支部での活動が困難になりつつあることから、文化協会の支部活動のあり方について検討する時期を迎えている。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	文化協会内において複数の支部合同での文化祭や芸術祭の開催を模索するなど、新しい組織としてのあり方を検討する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0110070204040101	事務事業名	各地区スポーツ祭開催支援事業		担当部	市民環境部	
					担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			グループ	スポーツ振興グループ	
基本事業名	01	生涯スポーツの推進			内線番号	3961	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 33 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	項	07 保健体育費					
	目	02 社会体育振興費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市内の各地区ごとにスポーツイベントを開催する事業。運営は市及び各地区実行委員会等が連携して行っている。全地区で大会を開催することで、練習や試合を通して日頃スポーツに取り組んでいない方の参加を促進し、スポーツを楽しんでもらうとともに、住民相互の親睦や地域の結束と融和を深める機会となっている。

国分地区(ミニバレー、グラウンド・ゴルフ、ソフトボール)、溝辺地区(球技、駅伝、ウォーキング)、横川地区(ミニバレー(荒天のため中止)、グラウンド・ゴルフ、駅伝)、牧園(ソフトボール(荒天のため中止)、バレー、グラウンド・ゴルフ、運動会(荒天のため中止)、ゲートボール、ゴルフ)、霧島地区(バレー(荒天のため中止)、ゲートボール(荒天のため中止)、卓球、グラウンド・ゴルフ、レクリエーション)、隼人地区(ウォーキング、室内バタンク、ソフトボール)、福山地区(ミニバレー、ゲートボール、パークゴルフ、グラウンド・ゴルフ)

① 活動指標(事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	各地区スポーツ祭参加者数(7地区22競技)	人	3,575	8,000	3,095	4,000	4,000
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 霧島市居住者及び勤務者	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア スポーツ祭を通して住民相互の親睦が図れる	スポーツ祭を通じて親睦を図れた市民の数	人	3,575.0	10,000.0	3,095.0	10,000.0	10,000.0
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。

また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

地域の活性化や親睦と融和を目的に、霧島地区(昭和33年~)・隼人地区(昭和44年~)・福山地区(昭和52年~)・溝辺地区(昭和58年~)・牧園地区(平成9年~)においてスポーツ祭が行われていた。少子高齢化に伴い、地区によっては選手の選考に苦慮している地区自治体公民館がみられる。参加者からは存続を望む声が多い。また、体育部長等からは選手集めに苦労しているとの声もある。

霧島地区では昭和33年から続いている歴史ある事業のため、存続を望む声が多い。

4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,784	1,800	1,687	1,800
		事業費	千円	1,784	1,800	1,687	1,800

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>各地区では、市民が身近で気軽に参加できるスポーツ事業として、地域の実行委員会等が主催する地域スポーツ事業がある。その企画・運営は、スポーツ推進委員、自治組織の役員等が担っている。大会助成として補助金を実行委員会に支出して活動を支援した。今年度の参加者数が減少した要因として荒天のため中止となった競技が多かったことが考えられる。</p> <p>国分地区(ミニバレー、グラウンド・ゴルフ、ソフトボール)、溝辺地区(球技、駅伝、ウォーキング)、横川地区(ミニバレー(荒天のため中止)、グラウンド・ゴルフ、駅伝)、牧園(ソフトボール(荒天のため中止)、バレー、グラウンド・ゴルフ、運動会(荒天のため中止)、ゲートボール、ゴルフ)、霧島地区(バレー(荒天のため中止)、ゲートボール(荒天のため中止)、卓球、グラウンド・ゴルフ、レクリエーション)、隼人地区(ウォーキング、室内バタンク、ソフトボール)、福山地区(ミニバレー、ゲートボール、パークゴルフ、グラウンド・ゴルフ)</p>	<p>各地区では運動会・各種スポーツ祭などの自治組織中心の自主的なスポーツ交流事業が展開され、身近な場所で開催され、様々な年代が、スポーツを楽しむ場を提供できた。参加者の交流により地域コミュニティが生まれ、子どもの健全育成や高齢者の生きがいづくりに寄与できた。</p> <p>* 荒天のため中止とした事業 ・霧島地区 バレー、ゲートボール ・横川地区 ミニバレー ・牧園地区 ソフトボール、運動会</p>

事務事業コード	0110070204040101	事務事業名	各地区スポーツ祭開催支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	各地区スポーツ祭の参加者や観戦者が、スポーツ祭を通して住民相互の親睦が図れることは、市民が(みる、する、支える)それぞれの観点から、互いの理解と連携を図り、市民スポーツ活動を充実させることから意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民が気軽にスポーツを楽しめる環境の形成は、市民の主体的な取り組みを基本として、自治組織、スポーツ推進委員、市スポーツ協会の競技団体等が連携し実践することが重要なことから市の責務であり妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	スポーツ大会参加者は、それぞれの地区も固定化する傾向にあり、多様化する地域住民のニーズに的確に応えるためには、参加者の年代区分及び競技種目等の見直しが必要であると思われることから向上の余地がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	各地区のスポーツ祭を通じて地域の親睦と融和を深められており、廃止されるとスポーツを通じての親睦の機会が大きく減少するとともに、スポーツに親しむ機会が減少し、地域の活力が寂れていくと感じる市民が増えることが想定される。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	賞状やコピー代等の必要最小限の事業費で行っており、削減の余地はない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	地域主体(実行委員会方式)で企画運営されており、市職員(含スポーツ推進委員)の関与は最小限で実施されており、削減の余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	大会への参加は、地区公民館等を通じて広く呼びかけられており、参加機会は等しく公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	各地域を主体として行われるスポーツ祭は、地域住民にとって身近な地域行事の一つであり、スポーツ祭を通じて、スポーツへの関心や、地域住民や家族の親睦を図ることができる。今後も自主的な運営が図られるよう、各地区スポーツ祭実行委員会への助言・指導を引き続き行う。また、日程や種目については、興味や関心に対応したものを取り入れることにより参加者増を図る。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	例年同様、自主的な運営が図られるよう、各地区スポーツ祭実行委員会への助言・指導を行い、年齢、性別、障がいの有無を問わず、誰でも参加できるプログラムを企画し、日頃スポーツに取り組んでいない方の参加を促進し、スポーツを楽しんでもらうとともに、住民相互の親睦や地域の結束と融和を深める機会となるよう取り組む。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	01100702040102	事務事業名	縄文の森駅伝大会開催事業			担当部	市民環境部
						担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				担当課長	浮邊 文弘
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進				グループ	スポーツ振興G
基本事業名	01	生涯スポーツの推進				内線番号	3961
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 3 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)	
	款	10 教育費				関係法令・条例等 霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	項	07 保健体育費					
	目	02 社会体育振興費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

・場 所 上野原縄文の森 縄文の森の周知に関しては、県が中心に大会参加者への体験学習等を行い、展示館への無料見学を実施している。
 ・種 目 ジョギングの部 4.8km(高校生以上)、2.4km(小・中学生)
 駅伝の部 一般男女・混成・中学男女7区 9.6km、小学男女8区9.6km
 ・参加料 ジョギングの部 一般(高校生以上)3,000円/人・中学生以下2,000円/人
 駅伝の部 一般(高校生以上)8,000円/チーム・中学生 7,000円/チーム・小学生 5,000円/チーム
 主催は、霧島市・上野原縄文の森駅伝大会実行委員会。職員は実行委員会事務局員として、会場の設営、コースの確認、協賛金の依頼・徴収、大会運営などを主体的に行っている。県内外からの参加があり駅伝競技としては県内でも位置づけられた大会に成長しており、市の魅力度アップにつながっている。最近では自動計測システムを導入し参加者へのスピーディな記録集計を行っている。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	駅伝・ジョギング申込者数	人	1,658	1,700	1,821	1,850	1,900
イ	ジョギングコース(部門)の教	コース・部門	6	6	6	6	6
ウ	駅伝コース(部門)の教	コース・部門	7	7	7	7	7

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 縄文の森駅伝大会参加者	縄文の森駅伝大会参加者数	人	1,658	1,700	1,821	1,850	1,900
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア ジョギングや駅伝を楽しんでもらう	ジョギング・駅伝を楽しめた人の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
イ 上野原縄文の森を知ってもらおう	来場者数(イベント参加者数)	人	5,000	5,000	5,500	5,500	5,500
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。
 また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
平成4年3月にハイテク展望台の完成を記念し、多くの市民の方々に楽しんでもらうことを目的にテクノパークで「ハイテク展望台完成記念先走大会」として第1回目を開催。幾多の名称変更を得て、第17回大会から上野原縄文の森駅伝へ名称変更。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	2,000	2,000	2,000	2,000
				事業費	千円	2,000	2,000	2,000	2,000

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
特別協賛企業10社、広告協賛企業62社の計72社に協力をいただき、また、上野原テクノパーク立地企業には駐車場を貸与いただいた。 昨年に引き続き、県と協働して上野原縄文の森展示館への無料見学の取組みも行った(8名)。 スタッフは、司会者1名、医師・看護師3名、スポーツ推進委員38名、霧島市陸上競技協会17名、職員24名、高校生ボランティア29名、鹿児島第一医療リハビリ専門学校スポーツリハビリテーション部24名の計136名に協力をいただき、運営を行った。	同時期に開催される鹿児島マラソンの影響があるなか、今年度は参加者数を増加させることができ、さらに協賛企業数も増やすことができた。この駅伝大会を開催することによって参加者の親睦融和が図られ、市民の健康増進、地域の連帯感の高揚、地域興しにも大きな成果を上げることができ、地域に根付いたイベントとして盛り上がりが見られた。また市外から多数の参加があり、霧島市の魅力をPRすることもできた。

事務事業コード	0110070204040102	事務事業名	縄文の森駅伝大会開催事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	縄文の森駅伝大会参加者が、ジョギングや駅伝を楽しんでもらったり上野原縄文の森を知ってもらうこと、地元住民や企業、高校生、専門学生のボランティアに協力を得て開催することは、市民が(みる、する、支える)それぞれの観点から、互いの理解と連携を図り、市民スポーツ活動を充実させることから意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民の「するスポーツ」実現のため本大会を行うことにより、運動習慣を継続する良いきっかけになる。さらに市外から参加者が集まることにより、市のPRにつながる。また、上野原縄文の森で開催することで、この地域を広くPRすることができるため、市が行うことが妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	昨年度の課題(選手の安全確保、危険箇所へのスタッフの配置、看板設置等の配慮、協賛企業の駐車場借用等)については、概ね改善できたが、今後も、参加者や大会関係者の声を十分に考慮することで、更なる成果向上も期待できる。一方で、鹿児島マラソンの影響を受け、一時期と比較すると参加者の減になっており、大会運営は年々厳しくなっており、スタッフの負担増についての配慮が必要である。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市民参加型、交流型のスポーツイベントの機会がなくなることは、スポーツを行うというきっかけづくりを抑制することになる。また、本大会のような長距離型のイベントは子どもから高齢者まで、ライフステージに応じたスポーツ習慣化が必要であり、廃止することは生涯スポーツ環境の形成に影響がでる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	事業費は全額補助金である。大会の運営費は市補助金の他、市内外の企業や事業所からの協賛、参加者からの参加費を徴収し賄っている。ここ数年参加者が減少傾向であり、サービスの質の低下や必要な設備等への影響がはじめており、これ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	交通警備や会場設営の委託、自動計測装置の導入により、必要な経費の削減は行っている。スポーツ推進委員や市陸上競技協会、高校生ボランティアなどの協力を得て大会運営を行っており、これ以上の削減はできない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が主催する唯一のスポーツイベントであり、市及び縄文の森のPRも兼ねたものである。そのため、事業費の約60%は参加料と協賛企業からの協賛金となるため、事業費に対する公費の割合も妥当である。参加(見学も含め)することで受益機会は平等である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	鹿児島マラソンの開催に伴い、ここ数年参加者が減少傾向にあるため、大会運営が、資金面において非常に厳しい状況になってきている。今年度のように新たな参加者の確保や協賛企業の開拓を引き続き行いたい。また、参加者駐車場として上野原縄文の森及び上野原テクノパーク立地企業から無償で敷地を借りているが、台数が不足している状況が続いており、これらの問題解決の検討を行う必要がある。また2020年に開催されるかごしま国体・かごしま大会のPRについても行いたい。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	参加者や来場者に本大会を楽しんでもらうことは、もちろんのこと、大会を通じてより多くの方が運動や健康に関心を持ってもらうほか、老若男女、障がいの有無を問わず参加できるよう広報等に努める。また、中長期的には、霧島市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ等の参画を促し、民間のアイデアを取り入れつつ、より良いスポーツイベントとなるよう検討したい。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

9. コストの推移

(単位:千円)		平成30年度 (決算)	平成31年度 (当初予算)	2020年度 (計画)
1	報酬	0	0	
2	給料	0	0	
3	職員手当等	0	0	
4	共済費	0	0	
5	災害補償費	0	0	
7	賃金	0	0	
8	報償費	0	0	
9	旅費	0	0	
10	交際費	0	0	
11	需用費	0	0	0
	消耗品費	0	0	
	燃料費	0	0	
	食糧費	0	0	
	印刷製本費	0	0	
	光熱水費	0	0	
	修繕料	0	0	
	賄材料費	0	0	
	飼料費	0	0	
	医薬材料費	0	0	
12	役員費	0	0	0
	通信運搬費	0	0	
	広告料	0	0	
	手数料	0	0	
	保険料	0	0	
13	委託料	0	0	
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工事請負費	0	0	
16	原材料費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備品購入費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	2,000	2,000	2,000
20	扶助費	0	0	
21	貸付金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	積立金	0	0	
26	寄附金	0	0	
27	公課費	0	0	
28	繰出金	0	0	
計		2,000	2,000	2,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	2,000	2,000	2,000
計	2,000	2,000	2,000	

平成30年度補正・流用状況

当初予算	2,000
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	2,000

平成30当初予算には平成29年度からの繰越分を含む

平成30年度特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
合計		0

1. 基本情報							
事務事業コード	0110070204040103	事務事業名	スポーツ推進審議会運営事業	担当部	市民環境部	担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G		
基本事業名	01	生涯スポーツの推進		内線番号	3961		
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 23 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)			
	款	10 教育費		根拠法令・条例等 スポーツ基本法・霧島市スポーツ推進審議会条例			
	項	07 保健体育費					
	目	02 社会体育振興費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市のスポーツの推進に関する事項について調査審議するため、スポーツ基本法第31条の規定に基づき、霧島市スポーツ推進審議会を設置している。審議会は霧島市教育委員会の諮問に応じて、スポーツの推進に関する次に掲げる事項について調査審議する。

(1) 生涯スポーツの推進に関すること。
 (2) スポーツ行事の実施及び奨励に関すること。
 (3) スポーツ団体及び指導者の育成に関すること。
 (4) 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

組織は、スポーツ関係団体、及び校種別代表、計9人の委員で組織している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 開催されたスポーツ審議会の回数	回	2	3	2	3	3
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア スポーツ審議会委員	スポーツ審議会委員	人	9	9	10	10	10
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア スポーツの推進に関する事項を審議する	スポーツ審議会に諮問した件数	件	0	2	1	2	2
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。

また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	4. 事業費の推移	単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
国民生活における多面にわたるスポーツの果たす役割の重要性を規定したスポーツ基本法(平成23年法律第78号)が制定された。	事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	69	151	69	121	121
		事業費	千円	69	151	69	121	121

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
スポーツ審議会を2回開催した。 12月 国分中央高等学校ダンス部定期発表会の視察 会長・副会長選任 各種体育大会出場者支援事業の見直しについて審議 3月 子どもの体力テストの結果について報告 各種体育大会出場者支援事業の見直しについて審議	各種体育大会出場者支援事業の見直しについて、諮問した原案が承認された。

事務事業コード	0110070204040103	事務事業名	スポーツ推進審議会運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	生涯スポーツの振興を図るには、スポーツ関係団体の代表する審議会に意見を求め、それぞれの観点から市民の（観る、する、支える）スポーツ活動を充実させることにつながるから意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	スポーツ基本法（昭和23年法律第78号）第31条の規定、及び、霧島市スポーツ推進審議会条例（平成18年条例第31号）第1条の規定に基づき設置されたものであり、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地（可能性）はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市のスポーツ振興計画の作成や予算編成の際には、スポーツ推進審議会にも意見を求めており、同審議会から出された意見等については、スポーツ・文化振興課で協議・検討し、市のスポーツ行政へ反映させるよう努めている。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	法律に基づいて設置された審議会であり、廃止できない。
	⑤ 類似の目的（対象・意図）又は形態（イベントや啓発等）を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	出席した委員に対しての出会報酬及び費用弁償のみであり、削減の余地はない。
	⑦ ・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	審議会の運営に係る事務は職員以外の対応や委託はできない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市からの諮問に対して意見を述べる機関であり、最終的な受益者は市民全体であることから公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2) 平成31年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	・霧島市スポーツ振興計画を策定する年度となっていることから、同計画案を作成し、審議会に諮問を行う。 ・現在の委員の任期が令和2年3月31日であることから、本年度中に次期委員を決める。						
(3) 2020年度の方向性 (具体的な取組)	・審議会の諮問内容、協議事項等について、他自治体の状況を調査し、本市の審議会運営の参考としたい。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

事務事業コード	0110070204040103	事務事業名	スポーツ推進審議会運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

9. コストの推移

(単位:千円)		平成30年度 (決算)	平成31年度 (当初予算)	2020年度 (計画)
1	報酬	62	109	109
2	給料	0	0	
3	職員手当等	0	0	
4	共済費	0	0	
5	災害補償費	0	0	
7	賃金	0	0	
8	報償費	0	0	
9	旅費	7	12	12
10	交際費	0	0	
11	需用費	0	0	0
	消耗品費	0	0	
	燃料費	0	0	
	食糧費	0	0	
	印刷製本費	0	0	
	光熱水費	0	0	
	修繕料	0	0	
	賄材料費	0	0	
	飼料費	0	0	
	医薬材料費	0	0	
12	役員費	0	0	0
	通信運搬費	0	0	
	広告料	0	0	
	手数料	0	0	
	保険料	0	0	
13	委託料	0	0	
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工事請負費	0	0	
16	原材料費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備品購入費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	0	0	
20	扶助費	0	0	
21	貸付金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	積立金	0	0	
26	寄附金	0	0	
27	公課費	0	0	
28	繰出金	0	0	
計		69	121	121
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
一般財源	69	121	121	
計		69	121	121

平成30年度補正・流用状況

当初予算	151
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	151

平成30当初予算には平成29年度からの繰越分を含む

平成30年度特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
合計		0

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	0110070204010104	事務事業名	学校体育施設開放事業	担当部	市民環境部	
				担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G	
基本事業名	01	生涯スポーツの推進		内線番号	3962	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 40 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)	
	款	10 教育費			関係法令・条例等 スポーツ基本法・霧島市立学校施設使用条例	
	項	07 保健体育費				
	目	02 社会体育振興費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市民のスポーツ・レクリエーション活動及び体力づくりの場として学校体育施設を学校教育に支障がない範囲で開放する。開放する対象施設は、霧島市内の全ての小・中学校体育施設とし、霧島市内に居住する市民の団体があれば、登録することにより定期的に借りることができる。小学校(屋内34箇所・屋外35箇所)、中学校(屋内13箇所・屋外12箇所)申込み方法:国分地区屋外施設においては各地区自治公民館を通じ申し込む。他の地区においては学校へ直接申し込む。開放時間は学校行事の関係上、学校へ確認。受益者負担:国分地区屋外施設においては地区自治公民館、他の地区においては学校へ直接確認。【使用料】一般:体育館210円、武道館210円、グラウンド830円 児童生徒:体育館110円、武道館110円、グラウンド420円 利用日誌の管理は管理指導員(教頭等)が行い、スポーツ・文化振興課へ報告。集計表をもとに市が納付書を発行し入金確認を行う。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度	30年度		31年度	2020年度
		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 開放した学校の体育施設の数(小学校(体育館・グラウンド)・中学校(体育館・グラウンド・武道館))	施設	72	94	70	94	94
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度		31年度	2020年度
				(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度		31年度	2020年度
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア スポーツ活動ができる	利用者数(学校体育施設開放事業を利用してスポーツを行った人)	延人	114,459.0	150,000.0	177,001.0	180,000.0	180,000.0
イ スポーツ活動ができる	使用団体数(学校体育施設開放事業を利用してスポーツを行った団体数)	団体	235	260	237	260	260
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。
また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	4. 事業費の推移	投入量	財源内訳	単位	29年度	30年度		31年度	2020年度
					(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
・平成23年に全面改正されたスポーツ基本法第13条で、学校教育に支障のない限り学校のスポーツ施設を一般のスポーツの利用のために供するように努めなければならないこととされており、これに基づき学校開放施設整備の取組を行っている。 ・体育施設の経年劣化が進み、整備・改修を要する施設が増えている。	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0		
			0	0	0	0	0		
			2,412	2,400	2,168	2,300	0		
			0	166	0	153	2,453		
	事業費	千円	2,412	2,566	2,168	2,453	2,453		

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<取組内容を数値等により具体的に記載> ・利用団体延数:237団体 ・利用延人数177,001人 ・平成22年度の条例改正により体育館の使用料について統一した基準に則って実施し、利用団体の登録教務、使用料納付書の請求業務、集計業務、管理指導員への報酬支払い業務を行った。	<左記の実績(取組)による成果を記載> 市民スポーツの推進、コミュニティ活動の促進が図られた。また、学校体育施設を開放し、活用することにより地域住民の親睦とコミュニティスポーツの普及と健康増進、生涯スポーツの振興に成果を上げることができた。また本事業で事故等の発生もなく、安全に体育施設を開放することができた。

事務事業コード	0110070204040104	事務事業名	学校体育施設開放事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	学校体育施設を利用しスポーツをする人が増えているということは、スポーツを行う環境が整っているということであり、またスポーツを行うことで、利用している市民同士がつながることで、より一層スポーツを行う環境づくりに結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	スポーツ基本法第13条の規定を受け、実施している。学校体育施設において、市民がスポーツ活動を通じ健康づくり・仲間づくりを行う場を提供することは、公共として必要であり、また維持管理に要する費用の一部を市が負担することは学校施設を使用していることと、安全に施設を提供する面からも妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	地域や立地条件によって利用の少ない学校や、利用実績のない学校がある一方で、調整しなければならないほど利用団体の多い学校もある。当課で利用状況を把握することが出来ているので、新規利用で学校体育施設の利用の相談があるときは、学校までの距離などにおいて利用団体に支障が無い範囲で、近隣の利用者数が比較的小さい学校を紹介するなど対応しているが、まだ利用の頻度に偏りがある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	237団体が学校施設を利用しており、本事業を廃止・休止した場合、多くの市民がスポーツ活動をする場がなくなり、子どもたちのスポーツ活動についても、学校・家庭・地域社会がそれぞれの機能を十分に発揮できなくなる可能性がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	今年度は備品の購入は行っておらず、修繕については必要最低限のものとし、事業費としては、各学校へ施設の維持管理に要する消耗品費の7千円と管理指導員へ1日あたり350円の報償費を支払っているが、実績に応じた報酬負担でありこれ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市の歳入としての使用料の徴収業務が主な内容である。各利用団体に月1回の納付書を送付する業務と、年度末に管理指導員への年1回の謝金支払いが主な業務内容であり削減の余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	学校行事に支障のない範囲で全ての小・中学校体育施設を市民を対象に開放しているため、一部の受益者に偏ってはいない。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	小中学校との報告書のやり取り等、事務が煩雑になっており、入力誤り等によるミスも発生するリスクが大きい。入力様式の見直し等、業務内容に効率化できる部分がないか検討していく。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	実施報告をしていただく管理指導員(教頭等)と連携し、効率的・簡素な事務運営を目指す。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報						
事務事業コード	01100702040105	事務事業名	スポーツ少年団育成事業	担当部	市民環境部	
				担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興グループ	
基本事業名	01	生涯スポーツの推進		内線番号	3962	
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 40 年頃～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費		根拠法令・条例等 霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	関連計画 スポーツ振興計画	
	項	07 保健体育費				
	目	02 社会体育振興費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

・目的・・・スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するために結成された単位スポーツ少年団の育成指導及び連絡調整を図る。
 ・内容・・・団、団員、指導者の登録業務、育成費の支給、少年団各種大会の助成、県及び地区交歓大会・募金活動等への団派遣、市内競技別大会の実施
 ・各単位スポーツ少年団登録事務・・・登録料は団員1人700円(日本スポ少300円・県スポ少300円・市スポ少100円)、単位団1団(市スポ少1,000円)であり、30年度の団登録受付期間は4月20日～5月31日まで、追加登録受付期間は6月1日～8月10日までである。
 ・各単位スポーツ少年団育成費支給事務・・・団員1人300円、1団12,000円の積算で支給
 ・霧島市スポーツ少年団主催事業の実施・・・霧島市スポーツ少年団フェスティバル(競技別大会)の実施等
 ・スポーツ少年団活動領域にかかる各事業への協力・・・県競技別交歓大会・地区交歓大会・歳末たすけあい募金活動・体力テスト等への参加

① 活動指標(事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指導育成研修会・交歓大会・フェスティバル数	回	11	11	12	12	12
イ	競技種目数	種目	12	12	12	12	12
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 霧島市スポーツ少年団員	登録団員数	人	1,184	1,200	1,105	1,100	1,100
イ 霧島市スポーツ少年団単位団	単位団数	団	68	71	65	60	60
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 基礎体力が向上する	基礎体力が向上した団員数(体力テスト1級/テスト参加者)	%	9.2	15.0	11.1	15.0	15.0
イ 奉仕活動等へ参加できる	奉仕活動をした団員数	人	288	345	295	345	345
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。
 また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)
 スポーツを通じ仲間づくりや青少年期におけるスポーツの楽しさを知る機会を増やすことを目的として開始。スポーツ少年団への補助を開始した時期は昭和40年頃。少子化の傾向にあるため、一単位団の団員数が伸び悩んでいる。競技種目によっては団員の確保が難しく単位団としての活動ができないものがある。一方、少年団の活動分野に囚われずに活動したい指導者や子どもたちが、少年団ではなく、任意のスポーツクラブに加入する傾向がある。

4. 事業費の推移

		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	事業費	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

スポーツを通じた青少年の健全育成を目的に、総会、競技別交歓大会、指導者研修会、フェスティバルを実施した。
 平成30年度は登録団数が65団、団員数1,105(男子706名、女子399名)指導者269名。
 また、その中には、中学男子42名、女子19名、高校男子1名、女子2名が含まれている。

(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

スポーツ少年団活動はスポーツを通して青少年の「人間づくり」と「体力づくり」に大きく寄与しており、指導者の役割が大変重要であるが、スポーツ少年団のあるべき姿を正しく理解していただけない団もあり、更なる研修が必要である。

事務事業コード	0110070204040105	事務事業名	スポーツ少年団育成事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	スポーツ少年団の活動を通して、基礎体力が向上し体力テストの結果が向上することは、少年団の活動が活性化するものであり意図に結びつく。また、各団が奉仕活動等へ参加し、その団員数が増えることは、少年団の活動が活性化するものであり意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	毎年実施している小学校5年生と中学2年生の体力テスト結果を見ると、全国と比較した鹿児島県、鹿児島県と比較した霧島市の子どもたちの体力低下が指摘されている。スポーツ少年団の活動を通して子どもたちの健全な育成という観点から市が行わなければならない。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	競技至上主義だけでなく、スポーツを通じた健やかな子どもの育成のため、団員の基礎体力向上を図ることや、社会活動や地域行事への参加により今後も成果の向上余地はある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	子どもたちの体力・運動能力は全国平均から比べて低い状況である。少年団育成を廃止・休止した場合そのような体力向上や仲間作りの場を狭めてしまうこととなり、目的である青少年の健全な心身の鍛錬の場をなくしてしまうことになる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	少年団の指導・育成のための補助金であり、削減することで子どもたちの負担が増加することになる。健全育成に要する成果も下がることになり、現時点で削減は困難である。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	少年団に関する事務や育成指導については、スポーツを通じた健やかな子どもの育成、推進を図るものであり、現在、必要最低限の職員で事務を行っており、また現在、業務を委託できる団体はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	登録料や育成費等、特に事業の内容が一部の受益者に偏っていることもなく、受益者負担は公平・公正であり問題はないものと思われる。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	スポーツ少年団活動については、青少年育成の場であり、勝利至上主義や行き過ぎた指導がないよう、指導者研修会の開催や県が行う講習会へ積極的に参加を促していく必要がある。また活動回数や1日の活動時間を守るよう指導する。また、毎年4月29日に実施している「スポーツ少年団結団式」について、開催の要否を含めた検討を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	指導者や育成会に対し、少年団の本来の活動領域と指導のあり方を理解してもらい、社会問題化している行き過ぎた勝利至上主義や暴力行為などがなくなるよう研修会等を充実させる。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報					
事務事業コード	01100702040106	事務事業名	スポーツ推進委員活動事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G
基本事業名	01	生涯スポーツの推進		内線番号	3961
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 36 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)	
	款	10 教育費		根拠法令・条例等 スポーツ基本法・霧島市スポーツ推進委員に関する規則・霧島市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例	
	項	07 保健体育費			
	目	02 社会体育振興費			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市内各地区から推薦を受けた者を市がスポーツ推進委員として任命し、スポーツ行事等への協力及び住民スポーツの振興のため指導・助言を行う。

- ・各地区のスポーツ推進委員(国分26人、溝辺12人、横川7人、牧園10人、霧島7人、隼人20人、福山8人)計90人
- ・スポーツ推進委員の指導・協力を得て開催・主催した大会等
 ミニバレーボール大会(国分地区)、ニュースポーツ指導(全地区)、県地区対抗女子駅伝競走大会(国分・隼人地区)、県下一周駅伝大会(溝辺、霧島を除く全地区)、上野原縄文の森駅伝大会(国分地区)等
- 職員は各地区の担当者が事務局として関与。市民のスポーツに関する連絡調整、スポーツイベントの企画運営役を下支えしている。スポーツ推進委員の活動後、報酬・費用弁償の支払い事務を行なう。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	スポーツ推進委員開催行事	回	10	10	10	10	10
イ	会議の回数	回	50	50	44	50	50
ウ	指導回数	回	39	35	34	35	35

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア スポーツ推進委員	スポーツ推進委員の数(各地区より)	人	91	89	90	90	90
イ 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,230
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア スポーツ推進委員の指導力が向上する	出前講座(ニュースポーツ講座)派遣回数	回	39	35	34	35	35
イ 市民のスポーツへの関心が高まる	スポーツを行う環境が整っていると考える市民の割合	%	39.9	45.0	39.9	45.0	45.0
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

誰もが、それぞれの関心や適正に応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進します。

また、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成等、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。さらに、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、市民と一体となり、気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移							
スポーツ振興法(現:スポーツ基本法)に基づき、スポーツの実技や指導を行える体育指導委員(現スポーツ推進委員)として位置付けられた。高齢化が進む中、若い指導委員の確保が困難である。活動中の身分は非常勤特別公務員。職員に代わって、地域のスポーツ指導をはじめ市と市民との連絡調整役が主な業務。地区・県・九州で定期的な資質向上のための研修会が開催され、予算の範囲内で受講し研鑽を深めている。		事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	7,641	9,170	7,614	8,809	8,809
			事業費	千円	7,641	9,170	7,614	8,809	8,809

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
組織改編から3年目を迎え、各部会(総務・研修・女性部会)ともに活発な活動が行われた。 ・研修部会により、「スポーツ推進委員に求められるもの」「AED講習」をテーマに研修を行った。 ・県地区対抗女性駅伝、県下一周駅伝、上野原縄文の森駅伝において、大会運営・補助業務にあたった。 ・地域の求めに応じて合計34回の出前講座を行った。	・地区単位で実施するスポーツイベントにおいて、企画・運営・指導・連絡調整の業務に従事し、市民へのスポーツ普及推進を図った。 ・部会制の活動により、スポーツ推進委員の意識の高揚が図られ、活動の活性化につながった。 ・研修部会を中心に独自で研修会を開催したことで、これまでの地区、県、九州地区での研修会だけでなく、より実状に近い内容で取り組むことができた。 ・小学校、家庭教育学級、地区子ども会等へニュースポーツの実技指導を行ったことにより、親子のふれあい、地域のコミュニケーションづくり、スポーツへの興味・関心の高揚等が図られた。

事務事業コード	0110070204040106	事務事業名	スポーツ推進委員活動事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	スポーツ推進委員が担う、市民に対するスポーツの実技指導(出前講座等)、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整、その他スポーツに関する指導・助言などを通じ、市民のスポーツへの関心が高くなり、スポーツを行なう環境整備が図られることから、基本事業の意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	スポーツ基本法の規定により、各自治体にスポーツ推進委員を置くことになっている。また、スポーツ推進委員は市の非常勤特別公務員として位置づけられているため、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	地域でスポーツに関する指導・助言に対する報酬、及び資質向上のための研鑽に要する費用のため、向上の余地はない。一方、市民からの要請である出前講座は年によって変動することから向上の余地がある。またスポーツ推進委員が生涯スポーツ振興の一助を担うことで、市民のスポーツへの関心を高めることができると期待できる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市民スポーツの普及・推進を担う責務を負っているため、休止はできない。またスポーツ基本法に基づき委嘱する委員であり、廃止はできない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	費用は報酬と費用弁償である。地域活動のなかではボランティアで行っている状態であり、成果を上げれば上げるほどボランティアの人数が多くなるため、これ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	スポーツ推進委員は、職員に代わって地域のスポーツ活動を推進する業務を担っており、職員は事務的な業務を担っている程度であり、最低限度の関与であることから、これ以上の削減はできない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	スポーツ推進委員の活動は市民を対象としたものであり、推進委員が行う出前講座は誰でも受講できることから公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

事務事業 コード	0110070204040106	事務 事業名	スポーツ推進委員活動事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

9. コストの推移

(単位:千円)	平成30年度 (決算)	平成31年度 (当初予算)	2020年度 (計画)
1 報 酬	5,719	6,674	6,674
2 給 料	0	0	
3 職 員 手 当 等	0	0	
4 共 済 費	0	0	
5 災 害 補 償 費	0	0	
7 賃 金	0	0	
8 報 償 費	0	0	
9 旅 費	905	1,266	1,266
10 交 際 費	0	0	
11 需 用 費	115	126	126
消耗品費	115	126	126
燃 料 費	0	0	
食 糧 費	0	0	
印刷製本費	0	0	
光 熱 水 費	0	0	
修 繕 料	0	0	
賄 材 料 費	0	0	
飼 料 費	0	0	
医 薬 材 料 費	0	0	
12 役 務 費	147	169	169
通信運搬費	0	0	
広 告 料	0	0	
手 数 料	0	0	
保 險 料	147	169	169
13 委 託 料	0	0	
14 使用料及び賃借料	0	0	
15 工 事 請 負 費	0	0	
16 原 材 料 費	0	0	
17 公有財産購入費	0	0	
18 備 品 購 入 費	0	0	
19 負担金補助及び交付金	728	574	574
20 扶 助 費	0	0	
21 貸 付 金	0	0	
22 補償補填及び賠償金	0	0	
23 償還金利子及び割引料	0	0	
24 投資及び出資金	0	0	
25 積 立 金	0	0	
26 寄 附 金	0	0	
27 公 課 費	0	0	
28 繰 出 金	0	0	
計	7,614	8,809	8,809
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一 般 財 源	7,614	8,809
計	7,614	8,809	8,809

平成30年度補正・流用状況

当初予算	9,170
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 267
予算合計	8,903

平成30当初予算には平成29年度からの繰越分を含む

平成30年度特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報	
事務事業コード	011007020400201
事務事業名	県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業
担当部	市民環境部
担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04 はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)
担当課長	浮邊 文弘
施策名	04 スポーツを楽しむ環境づくりの推進
グループ	スポーツ振興G
基本事業名	02 競技スポーツの推進
内線番号	3961
予算科目	会計 一般会計 款 10 教育費 項 07 保健体育費 目 02 社会体育振興費
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 29 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)
関係法令・条例等	スポーツ基本法
評価区分	標準評価
評価対象	1次評価
関連計画	霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

昭和29年奄美の日本復帰などを記念してスタートした大会で、平成30年度66回大会では、前回大会と一部区間(霧島市内)のコース変更があり、1日目11区間128.9km、2日目10区間112.7km、3日目11区間122.6km、4日目10区間106.4km、5日目11区間113.4km合計5日間53区間584.0kmをタスキをリレーする。霧島市は、第3日目中継所2箇所(横川・牧園)、ゴール1箇所(隼人)、第4日目スタート1箇所(国分)、中継1箇所(福山)、第5日目中継2ヶ所(福山・国分)があり、中継所接待及び走路の交通誘導等を行い、選手が安全に競技できるような大会を支援する。

- ・南日本新聞社主催の県内男子では最大規模の駅伝大会である。
- ・本事業を開催するに当たり、中継所、ゴール、スタートの会場設営。歓迎催事の太鼓、吹奏楽の手配。駐車場の確保、雑踏整理を行っている。また、交差点の歩行者誘導、雑踏警備、選手の安全走行の管理に従事している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 自主交通整理員・誘導員数(スポーツ推進員、交通安全協会、市職員)	人	177	171	182	182	182
イ 中継所・スタート・ゴール箇所(横川、牧園、隼人、国分、福山)	箇所	7	7	7	7	7
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 県下一周市郡対抗駅伝出場者	駅伝大会出場者数(霧島市内走者)	人	96	96	96	96	96
イ 観戦者	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 安全で快適に走れる	怪我や事故をした選手数	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
イ 安全に応援できる	安全に応援できた箇所数	箇所	84	84	84	84	84
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

年間を通して温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特性を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。

また、トップアスリート選手によるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。

さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催を通して、市民の競技力向上や生涯にわたるスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	昨今の駅伝・長距離ブームが後押しし、地域に根付いた駅伝大会として年々沿道応援者が増加している。H30年度は本市内区間で一部コース変更された。					
	4. 事業費の推移					
投入量 事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	46	60	56	60
	事業費	千円	46	60	56	60

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
選手が安全で快適に競技できる環境作りのために、第3日目中継所2箇所ゴール1箇所、第4日目スタート1箇所、中継1箇所、第5日目中継2ヶ所を、スポーツ推進委員のべ64名、職員等のべ118名で、中継所設置、ゴール設置、スタート設置等の環境を整備を行った。H30年度においては、第4日目の1・2区及び第5日目の8・9区がコース変更となったが、事前に広報誌、無線放送等で市民に周知し、また、ゴール周辺の地域住民に配慮し、安全かつトラブル防止のため警備員として職員を配置した結果、選手、運営従事者、観客等に事故等は生じず大きな混乱は見られなかった。 ・県下一周市郡対抗駅伝競走大会 始良地区 総合優勝(2連覇)	今年度から、第4日目の1・2区及び第5日目の8・9区のコースが変更になったが、選手、運営従事者、観客等に大きな混乱は生じず、大会関係者から中継所・スタート地点の運営に対し高く評価された。

事務事業コード	0110070204040201	事務事業名	県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	県下一周市郡対抗駅伝大会の出走者が安全で快適に走れ、市民が安全に応援できることは、市民が(みる、する、支える)それぞれの観点から、互いの理解と連携を図り、市民スポーツ活動を充実させることから意図に結びつく。 特に地元チームの活躍は市民のスポーツへの関心と誇りを高めている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	駅伝大会の出走者及び観戦者の安全を確保することは市の責務であり妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	必要な交通警備員やボランティア員を配置して安全を確保しており最大の成果を出していることから、これ以上の成果向上余地はない。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	全県をあげての大会であり、本市の判断で廃止することは大会運営に重大な影響を及ぼす。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	本大会は南日本新聞社が主催する大会。市の負担は中継所等におけるおもてなしのための食糧費のみであることから削減の余地はない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最小限の職員とスポーツ推進委員、地元ボランティア(学校・婦人会・幼稚園)の協力で運営にあたっており、従事する時間を削減することはできない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本大会のコースや出走時間等は新聞やホームページ等で周知されており、選手を応援する機会は市民それぞれに対し公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	本大会は、平成30年度で66回を数える歴史ある大会であり、市民のみならず県民にも広く認知されている。事業の実施にあたっては、公道を使用するため、事故を起こさないコース環境づくりと、必要な人員の配置、警察や主催者など関係各所を連携を図り、責任をもって市が関与しなければならず、今後も最善の注意をもって取り組む必要がある。またスタート・ゴール・中継所地点は特に観戦者も多いため、近隣住民の理解と協力が得られるよう努める。						
	本市が担当する中継所・スタート・ゴールの場所について、道路事情や声援を送る市民の状況を精査しながら主催者と連携・調整して最善のコースとなるよう努める。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報						
事務事業コード	0110070204040202	事務事業名	県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業		担当部	市民環境部
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	担当課	スポーツ・文化振興課		
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進	担当課長	浮邊 文弘		
基本事業名	02	競技スポーツの推進	グループ	スポーツ振興G		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 63 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)	
	款	10 教育費			関係法令・条例等 霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	項	07 保健体育費				
	目	02 社会体育振興費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

本イベントはMBCが主催する。鹿児島県内の12地域より女子駅伝選手を選抜し、毎年1月の最終日曜日に開催される県内ではトップクラスの女子駅伝大会。6区間21.095kmの区間で競争し、各選手のレベルアップを図ることを目的とする大会に対し補助金を交付し、大会を後援する事業。

- ・参加チーム(鹿児島地区・揖宿地区・川辺地区・日置地区・川薩地区・出水地区・伊佐地区・始良地区・曾於地区・肝属地区・熊毛地区・大島地区)計12チーム
- ・コース 霧島市隼人運動場をスタート→鹿児島神宮前交差点→鹿児島神宮入口交差点→木之房交差点→ホテル京セラ前交差点→河川敷→野口橋交差点→下井→野口橋交差点→ホテル京セラ前交差点→鹿児島神宮入口→鹿児島神宮前交差点→霧島市隼人運動場
- ・本事業を開催するに当たり、開閉式会の会場設営、グラウンドの整備、整地、防霜対策としての塩化カリウムの散布、及び200mトラックを整備している。また、走者沿道ののぼり旗の設置と撤収。交差点の歩行者誘導、雑踏警備、選手の安全走行の管理に従事している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 交通指導員設置人数(スポーツ推進員、交通安全協会、市職員)	人	63	63	64	64	64
イ 中継箇所	箇所	6	6	6	6	6
ウ コース美化距離(自治会等によるボランティア)	km	5	5	5	5	5

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 地区対抗女子駅伝大会出場者	駅伝大会出場者数	人	192	192	192	192	192
イ 観戦者	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,230
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 安全で快適に走れる	怪我や事故をした選手数	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
イ 安全に応援できる	安全に応援できた箇所数	箇所	70	70	70	70	70
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

年間を通して温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特性を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。

また、トップアスリート選手によるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。

さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催を通して、市民の競技力向上や生涯にわたるスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

昭和63年に南日本放送の創立35周年を記念し、鹿児島県の女子駅伝の底辺拡大とレベルアップを図るとともに、鹿児島県の地域おこしを目的に開始された。地域に根付いた駅伝大会として年々沿道応援者が増加している。

4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,721	2,773	2,771	2,773	2,773
	事業費	千円	2,721	2,773	2,771	2,773	2,773

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
職員延べ50名(事前準備32名+大会当日18名)、スポーツ推進委員45名、交通安全協会21名を動員し、選手が安全で快適に走れるコースづくりとともに、市民が安心して応援できる環境を整備した。 【平成30年度始良チーム成績】 優勝 京セラ女子陸上競技部を中心にチームが構成され、育成年代の成長も著しく、2年連続の優勝を飾った。	鹿児島県内最高レベルの女子駅伝大会であり、選手が安全で快適に走れることや市民が安心して応援できる環境を整備することにより、女子長距離界の選手の育成・強化と市民の「観るスポーツ」のレベルアップが図られた。毎年霧島市で開催されることにより、経済効果はもちろん、本市の魅力度向上が図られ、県内に発信することができた。

事務事業コード	0110070204040202	事務事業名	県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？	地区対抗女子駅伝大会出場者が安全で快適に走れ、市民が安全に応援できることは、市民が(みる、する、支える)それぞれの観点から、互いの理解と連携を図り、市民スポーツ活動を充実させることから意図に結びつく。 特に地元チームの活躍は市民のスポーツへの関心と誇りを高めている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	
	<input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	
A 目的妥当性	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？	コースの整備や中継所の設置・運営、応援する市民の安全確保のための雑踏警備や交通誘導は市が関与すべき役割である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？	必要な交通警備員やボランティア員を配置して安全を確保しており最大の成果を出していることから、これ以上の成果向上余地はない。
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある	
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？	全県をあげての大会であり、本市の判断で廃止することは大会運営に重大な影響を及ぼす。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	
⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？	類似事業がある場合の事務事業名等	
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	本大会は南日本放送が主催する大会で、市は運営に対する補助金を支出している。市からの補助金が削減されると大会の開催地が変更される恐れがあり、現状としては削減の余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	
⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	必要最小限の職員とスポーツ推進委員、地元ボランティア(学校・婦人会・幼稚園)の協力で運営にあたっており、従事する時間を削減することはできない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる		
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	本大会のコースや出走時間等は新聞やホームページ等で周知されており、選手を応援する機会は市民それぞれに対し公平・公正である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある		

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	広域的に公道を利用する大会であり、より安全面に配慮した大会運営が必要であるため、道路事情の変化に伴う立哨場所の再点検や、交通整理員の適正人員について、関係機関と常に協議を行う必要がある。 また、県内最高レベルの女子駅伝競走大会であり、市民が身近にトップレベルの選手を見る良い機会であるため、コース沿いの見学場所の安全確認等も併せて行う必要がある。 安全面に配慮した大会を運営するために、引き続き関係機関と連携していく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報	
事務事業コード	0110070204040203
事務事業名	各種スポーツ大会出場者支援事業
担当部	市民環境部
担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04 はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)
担当課長	浮邊 文弘
施策名	04 スポーツを楽しむ環境づくりの推進
グループ	スポーツ振興G
基本事業名	02 競技スポーツの推進
内線番号	3961
予算科目	会計 一般会計 款 10 教育費 項 07 保健体育費 目 02 社会体育振興費
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 30 年頃～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)
評価区分	標準評価 評価対象 1次評価 関連計画 霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

各種体育大会の予選を勝ち抜き九州及び全国大会への出場が決定しているもの、各種体育大会の県選抜の一員として、又は、各種体育団体の代表者からの推薦を受け九州及び全国大会への出場が決定しているものに補助金を交付する。
 [補助金の交付対象]
 ①市内の小・中学校の児童・生徒及び団体(日本スポーツ少年団登録者及び団体、(財)日本中学校体育連盟加盟校の部活動を除く。)
 ②市内に居住する高等学校の生徒、社会人及びその団体((財)全国高等学校体育連盟加盟校、(財)日本高等学校野球連盟加盟校は除く。)
 [補助金の額] ①九州大会:予選大会の結果が準優勝以上の場合 団体25,000円 個人5,000円、左記以外 団体10,000円 個人3,000円
 ②全国大会:予選大会の結果が準優勝以上の場合 団体45,000円 個人10,000円、左記以外 団体25,000円 個人6,000円
 *九州・全国大会が県内開催時の場合は、予選大会の結果が準優勝以上の場合のみ交付し、補助金の額は、団体10,000円 個人3,000円

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度(実績)	30年度(見込)	31年度(実績)	31年度(見込)	2020年度(見込)
ア 補助を行った件数	件	82	70	110	110	110
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度(実績)	30年度(見込)	31年度(実績)	31年度(見込)	2020年度(見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(実績)	31年度(目標)	2020年度(目標)
ア 出場経費の個人負担が軽減される	全国・九州大会出場者延べ人数	人	283	300	500	500	500
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

年間を通して温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特性を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。
 また、トップアスリート選手によるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催を通して、市民の競技力向上や生涯にわたりスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	交付を受けた団体からは遠征費の一部になり経済的に助かったとする意見がある一方、補助額をもっと増額して欲しいとの意見もある。	4. 事業費の推移	単位	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(決算)	31年度(予算)	2020年度(計画)
		事業費 投入量	国庫支出金 千円 0 県支出金 千円 0 地方債 千円 0 その他 千円 0 一般財源 千円 1,000 事業費 千円 1,000	0	700	1,396	1,100	1,100

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【平成30年度実績】 ① 大会別の交付件数 九州大会:47件、全国大会:63件 計110件 ② 個人・団体別の交付件数及び交付額 個人:71件 456,000円 団体:39件 940,000円 計 1,396,000円	全国大会、九州大会に出場した個人・団体に補助金を交付。市からの補助金を交付することで参加者の励みになり、霧島市のスポーツ振興が図られた。 平成30年度の交付実績は、昨年度と比較して、件数で134%、交付額で139%といずれも増加した。

事務事業コード	0110070204040203	事務事業名	各種スポーツ大会出場者支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	全国・九州大会への出場補助金を受けることは経済的支援につながる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	鹿児島県代表として九州大会や全国大会に出場する市民に補助金を交付することは、出場に係る経費の負担軽減になり、市が応援しているという励みにもつながることから妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	当該事業を継続していくことで市民の間に制度が定着し、競技スポーツ振興に対して気運が高まり、生涯スポーツから競技スポーツへ取り組みが顕著になり市民に活力が生まれる。また更に支援ができないか教育委員会や関連部署を協議を重ねていきたい。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	現在の補助金で大会参加者の個人負担が軽減されているが、廃止することにより個人負担が増え優秀な選手、団体のモチベーションをそぐことになり、市の競技スポーツの振興が抑制される。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 ・霧島市スポーツ少年団事業 ・霧島市学校教育推進事業(部活動補助金) どちらも全国大会等に出場するスポーツ選手・団体を対象にした補助金で、補助対象者や補助額等に違いはあるが、今後統合の可能性について検討している。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	補助金という性質上、民間参入や別な制度での対応は考えられない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	補助金交付申請及び実績報告等の事務を市スポーツ協会に委託できないか検討しているが、協会の法人化が決まっていないことから委託できず、現段階では人件費の削減は困難である。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	鹿児島県予選を勝ち抜き、県代表として参加する全国・九州大会への一律的な交付である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	今年度から、団体に対する補助金額をそれぞれ5,000円増加し、九州大会30,000円、全国大会50,000円としたが、出場経費が多額であり、県等を代表して出場するにもかかわらず、まだまだ個人負担が重いことから、引き続き、他自治体の支援状況の調査を行い、補助額の検討を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	教育委員会や関連部署と連携を図りながら、支援のあり方についても検討を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報					
事務事業コード	011007020400204	事務事業名	市体育協会運営支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G
基本事業名	02	競技スポーツの推進		内線番号	3961
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S 40 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)
	款	10 教育費			
	項	07 保健体育費			
	目	02 社会体育振興費			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱 霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

平成18年6月23日、旧1市6町の体育協会を一つに統合するための総会が開催され、霧島市体育協会が発足。本事業は、市スポーツ協会(平成30年度名称変更)への補助事業であり、協会が各種競技団体を統括し、一体となった活動を行うことで、競技力の向上と市民へのスポーツ意識の高揚を図ることを目的としている。事務書記1名。
 ・加盟団体数・会員数 33団体約8,663人
 ・種目:陸上・水泳・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・卓球・軟式野球・相撲・柔道・バドミントン・弓道・ソフトボール・剣道・銃剣道・ハンドボール・クレ射撃・全空連空手道・ゲートボール・テニス・ラグビーフットボール・グラウンドゴルフ・カヌー・ボウリング・ゴルフ・レクリエーション・パークゴルフ・少林寺流空手道・ソフトバレー・太極拳・防具付空手道・パワーリフティング・少林寺拳法 全33種目
 職員は、監査、総会、地区大会、県大会に事務局員として参加。当協会の事務局員として連携している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 各競技団体による大会の開催	回	206	200	226	230	230
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市体育協会加盟団体	加盟団体数	団体	32	33	33	34	34
イ 各団体	加入者数(総数)	人	8,634	12,000	8,663	9,000	9,000
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 各競技団体の活性化を図る	新しく企画した大会の数	回	10	3	20	4	5
イ 各競技団体の活性化を図る	定期的に開催される大会の数	回	206	260	226	230	235
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

年間を通して温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特性を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。
 また、トップアスリート選手によるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催を通して、市民の競技力向上や生涯にわたりスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

- ・平成30年度に名称を霧島市スポーツ協会へ変更。
- ・加盟競技団体数は増加傾向である。
- ・会員から県民体育大会への出場や競技団体の運営への補助金増額を求める声がある。
- ・平成29年度の秋から法人格を取得し、一般社団法人として新たな運営を予定していたが、事務所の開設や人員の不足等の理由で、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」後に再度検討することとなっている。

4. 事業費の推移

単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
事業費 投入量	国庫支出金	千円 0	0	0	0	
	県支出金	千円 0	0	0	0	
	地方債	千円 0	0	0	0	
	その他	千円 0	0	0	0	
	一般財源	千円 19,288	19,256	19,256	19,234	19,234
	事業費	千円 19,288	19,256	19,256	19,234	19,234

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
市民の体力向上・健康増進及び競技力向上を目指して活動している霧島市スポーツ協会へ事業負担金の交付を行った。同協会は、33の競技団体を傘下に置き、市民の健康・体力向上及びスポーツ振興を目的とした事業を展開し、大会、組織強化、育成大会等を開催し競技力向上を目指した。また、新たな取り組みとして、誰もが楽しくスポーツや運動に親しんでいただける体験型スポーツイベント「霧島スポーツまつり2018」を体育の日に開催した。なお、職員の事務の連携については、監査・総会・理事会・役員会時の出席、地区体育大会時の激励、県民体育大会時の激励等が主な内容である。	市スポーツ協会は市と共に、スポーツの底辺拡大を担っている組織であり、市のスポーツ振興を図る上できわめて重要な役割を果たしている。体育の日にはスポーツ振興の一環として、「霧島スポーツまつり2018」を開催し、延べ約5,500名が来場し、各競技の魅力伝えるなど、スポーツ振興が図られた。

事務事業コード	0110070204040204	事務事業名	市体育協会運営支援事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市スポーツ協会の運営を支援することで数多くのスポーツ大会が開催され、市民がスポーツを行う機会が増えることから結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民のスポーツ活動を支えるためのスポーツ協会への運営補助であり妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	各競技団体の創意工夫により、定期的な大会や新たな大会の開催が見込まれることから、ある程度の成果向上がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	各競技団体の運営に支障を来すとともに、市民が参加できるスポーツ大会等が実施できなくなる恐れがある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	加盟団体への活動助成が主な支出であり、現状としては削減できない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市職員は補助金を交付するための事務を主としており、スポーツ協会の事務は協会の書記が行っていることから削減の余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市スポーツ協会は、各種競技団体に加入する市民を対象とした組織であり、公平性は保たれている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	・競技団体の新規加入促進を図るとともに、行政と協会が連携してより充実したスポーツ振興が図れるよう支援を行う。 ・市内で開催される「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が成功するようスポーツ協会を通じて競技団体等の支援を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	・法人化に向けた検討・協議を行う。 ・「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向けた協力体制を整えていくことが必要なことから、より一層の支援・協力・相互連携を図る。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	01100703040301	事務事業名	国分運動公園・国分武道館管理運営事業		担当部	市民環境部	
					担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			グループ	スポーツ振興G	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備			内線番号	3962	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設設管条例	
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市国分清水309番地、施設及び開設日:国分体育館(昭和52年)、国分運動公園陸上競技場(平成8年)、国分球場(昭和51年)、庭球場(昭和51年)、多目的広場(平成5年)、多目的屋内運動場(平成11年)、国分武道館(昭和57年)、国分弓道場(昭和58年)、開館時間:8:30~22:00
 【指定管理者】㈱エルグ・テクノ、指定期間:平成27年度~31年度
 *指定管理者制度は平成18年に導入され、現在3期目に入っている。
 【主な利用料金】国分体育館(880円/時間)、国分運動公園陸上競技場(990円/時間)、国分球場(440円/時間)、庭球場(250円/面)、多目的広場(600円/時間)、多目的屋内運動場(600円/時間)、国分武道館(440円/時間)、国分弓道場(480円/回)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	8	8	8	8	8
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	26	12	28	30	30
ウ	指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	26	12	28	30	30

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ								
ウ								

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	64.7	70.0	95.0	95.0	95.0
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	237,013	250,000	243,136	250,000	250,000
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
・管理運営制度時と比較して今なお利用者数が増加傾向にある。 ・施設利用者からは接客サービスや、施設利用時の柔軟性が利くようになったとの意見がある一方、トイレの洋式化や施設の改修をして欲しいとの意見がある。 ・議会からは修繕時の利用できない期間が長いとか、大会やイベント等が重複した時の駐車場不足が指摘されている。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	108,560	20,900	69,620	0	0
				県支出金	千円	773	11,300	11,776	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0	0
				一般財源	千円	69,249	79,667	135,410	48,341	48,341
				事業費	千円	178,582	111,867	216,806	48,341	48,341

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<取組内容を数値等により具体的に記載> 【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 47,198千円 【市の活動実績】 ・修繕 5件、1,426千円 ・改修工事 4件、契約額 58,505千円 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回	<左記の実績(取組)による成果を記載> ・利用者アンケートでは施設運営の満足度において95.0%が満足・やや満足という結果を得られた。 ・市としては、5件の修繕、4件の改修工事を行い、施設を良好な状態で維持し、利用者の利便性の向上が図られた。 ・指定管理者と月1回月例報告打ち合わせを行い、施設利用状況、苦情、改善点、連絡・報告事項等、密に連携が図られた。

事務事業コード	0110070304040301	事務事業名	国分運動公園・国分武道館管理運営	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	老朽化している設備もあることから、適宜改修を行うことで利用者の満足度を高めることができると共に利用者の増大が期待できる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	国体開催を控え、大会会場や練習会場として利用されることから、不具合が生じている部分については施設・設備の修繕を行う必要がある。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	霧島市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が更に安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

事務事業 コード	0110070304040301	事務 事業名	国分運動公園・国分武道館管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

9. コストの推移

(単位:千円)		平成30年度 (決算)	平成31年度 (当初予算)	2020年度 (計画)	
1	報 酬	0	0		
2	給 料	0	0		
3	職 員 手 当 等	0	0		
4	共 済 費	0	0		
5	災 害 補 償 費	0	0		
7	賃 金	0	0		
8	報 償 費	0	0		
9	旅 費	0	0		
10	交 際 費	0	0		
11	需 用 費	0	0	0	
	消耗品費	0	0		
	燃料費	0	0		
	食糧費	0	0		
	印刷製本費	0	0		
	光熱水費	0	0		
	修繕料	0	0		
	賄材料費	0	0		
	飼料費	0	0		
	医薬材料費	0	0		
12	役 務 費	72	0	0	
	通信運搬費	0	0		
	広告料	0	0		
	手数料	72	0		
	保険料	0	0		
13	委 託 料	58,918	48,341	48,341	
14	使用料及び賃借料	0	0		
15	工事請負費	157,816	0		
16	原 材 料 費	0	0		
17	公有財産購入費	0	0		
18	備 品 購 入 費	0	0		
19	負担金補助及び交付金	0	0		
20	扶 助 費	0	0		
21	貸 付 金	0	0		
22	補償補填及び賠償金	0	0		
23	償還金利子及び割引料	0	0		
24	投資及び出資金	0	0		
25	積 立 金	0	0		
26	寄 附 金	0	0		
27	公 課 費	0	0		
28	繰 出 金	0	0		
	計	216,806	48,341	48,341	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	69,620	0	
		県支出金	11,776	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	135,410	48,341	48,341
	計	216,806	48,341	48,341	

平成30年度補正・流用状況

当初予算	215,728
補正予算	404,282
補正第1号	2,132
補正第4号	402,150
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	6,256
予算合計	626,266

平成30当初予算には平成29年度からの繰越分を含む

平成30年度特定財源内訳

区分	名称	金額
国庫支出金	社会資本整備総合交付金	69,620
県支出金	地域振興推進事業費	11,776
地方債	合併特例債	0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	81,396

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0110070304040302	事務事業名	国分総合プール管理運営事業		担当部	市民環境部	
					担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			グループ	スポーツ振興G	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備			内線番号	3962	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等 霧島市市営プールの設置及び管理に関する条例		
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市国分中央一丁目14番78号、施設(開設年):屋内プール(H3)、屋外プール(H3)、ふれあい温泉センター(H3)、開館時間:屋内プール及び屋外プール10:00～21:00、ふれあい温泉センター10:00～18:00

【指定管理者】(株)エルグ・テクノ 管理期間:平成27年度～平成31年度

【主な利用料金】屋内・屋外プール 一般:420円 高齢者:210円 児童生徒:210円 未就学児:無料
ふれあい温泉センター 210円

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	3	3	3	3	3
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	16	30	19	30	30
ウ	指定管理者による利用者確保のためのPR回数	回	16	30	19	30	30

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	75.1	70.0	85.0	90.0	95.0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	64,724	76,000	60,531	65,000	65,000
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
・施設の老朽化が進んでおり、多様化する利用者からの要望に改善が追い付いていない。 ・ガラス張りの構造で建設されたが、日焼け予防のための遮光を求める声が多い。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	32,742	34,742	32,842	35,064
				事業費	千円	32,742	34,742	32,842	35,064

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【指定管理料実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理料実績 32,120千円 <p>【市の活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修繕 4件、900千円 中央監視装置リース長期継続契約(5年) 年722千円 泉源地賃借料 年2,400千円 指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートでは施設運営の満足度において、前年度より9.9%上昇した。 市としては4件の修繕を行い、老朽化した施設、設備の更新を図ることができた。 中央監視装置リースの長期継続契約を行い、施設・設備管理の利便性が図られた。 指定管理者と月1回月例報告打ち合わせを行い、施設利用状況、苦情、改善点、連絡・報告事項等、密に連携が図られた。

事務事業コード	0110070304040302	事務事業名	国分総合プール管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	団体等の利用者が効率的に利用できるように調整することで、成果が向上する余地があると思われる。また、経年劣化による設備・備品の更新を年次的に行っていけば、より利用者のニーズに応えられると考える。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 単人温水プール管理運営事業 単人町松永に温泉プールがあるが、設置場所が離れていることから一緒に管理することは難しい。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設・設備の老朽化により不具合が生じている箇所について、本市のスポーツ活動の拠点施設として、市民が安心・安全に利用できるよう修繕を行う必要がある。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	水難事故防止等について、指定管理者に施設管理を徹底してもらうと共に、定期点検等により、危険箇所の早期発見を心がけ、利用者の安全を確保する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	0110070304040303	事務事業名	海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業	担当部	市民環境部	
				担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		内線番号	3961	
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H28 ~ R2)		
	款	10 教育費		根拠法令・条例等	霧島市都市公園条例	
	項	07 保健体育費				
	目	03 社会体育施設費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:(国分海浜公園)霧島市国分下井2512番地(北公園)霧島市国分清水5丁目9番地39(南公園)霧島市国分上井183番地(児童体育館)霧島市国分広瀬2丁目34番地11(春山緑地公園)霧島市国分重久5550番地2 (開設日):国分海浜公園(昭和58、59、62年、平成11年)、国分北公園(平成2年)、南公園(昭和58年)、児童体育館(昭和50年)、春山緑地公園(平成26年度) 開館時間:(国分海浜公園、北公園、南公園)8:30~22:00(児童体育館)10:00~22:00(春山緑地公園)8:30~18:30(10~3月は17:00まで)

【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社、指定期間:平成28年度~32年度

【主な利用料金】国分海浜公園体育館:バレーボール(1面につき1時間)一般220円・子ども110円、国分北公園多目的広場:ソフトボール(1面につき1時間)210円、国分南公園:ソフトボール場:210円(1時間)、国分児童体育館:220円(1時間)、春山緑地公園:野球(1面につき)300円

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	11	11	11	11	11
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	3	3	3	3	3
ウ	指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	3	3	3	3	3

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ								
ウ								
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	67.0	80.0	83.0	80.0	80.0
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	127,783	120,000	128,347	120,000	120,000
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
・指定管理者制度導入は平成19年に開始し、現在3期目の最終年度。 ・施設備品等の経年劣化に伴う修繕等の要望が多い。 ・点在する防風松の根の隆起による施設道路等の損傷、芝生損傷に伴う第1グラウンドの全面改修等の大規模な整備の要望も出ている。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	0	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	33,572	33,782	33,772	34,086
				事業費	千円	33,572	33,782	33,772	34,086

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 指定管理料実績 33,772千円 【市の活動実績】 ・備品購入 1件(サッカーゴール一式) 389,772円 ・指定管理者との定期的な打合せ	利用者の声を反映し、少年用サッカーゴール1セット(国分海浜公園)を購入し、グラウンド利用における用途の拡大を図ることにより、新たな利用者層を呼び込み利用率の向上を進めた。

事務事業コード	0110070304040303	事務事業名	海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市民アンケートの結果等を踏まえ、利用者のニーズを把握し、指定管理者と適宜協議を行いながら、市民満足度の底上げを図る。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	スポーツ施設はスポーツ活動の中核的機能を担い、活動の場の提供、スポーツ・健康に対する相談、指導、情報提供など多様なサービス機能を有する必要があることから、廃止・休止することは大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 合併後各地域にスポーツ施設は点在する形となったが、それぞれの地域で設置目的を持った施設であり統合又は連携はできない。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	スポーツ活動の拠点として位置づけられており廃止や譲渡は困難である。指定管理料については、協定によるものであり、また、これまで、管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより、市の負担を軽減してきており一定の削減が図られていることから、協定額に伴うものであるため削減は困難である。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	人件費等を含む施設管理料は、協定によるものであり、削減は不可能である。また、市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は困難である。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に係るものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の経年劣化が目立つが、指定管理者の多大なる協力を得ながら施設の管理運営を行っている。市でも、危険箇所、法令上必要な最低限の修繕は行っているが、利用者の利便性向上を考慮した施設運営ができるよう、指定管理者と更なる連携を図る。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	国分地区のスポーツの拠点として、引き続き安心・安全・快適に利用できる環境整備に努める。 また、国分海浜公園体育館は、令和2年度開催の燃ゆる感動かごしま国体のジャズ体操の競技会場になっており、グラウンドではサッカーの練習・合宿会場になることも予定されているため、全国から訪れる選手や来場者が快適に利用できるよう整備を進めるとともに、国体会場として相応しい施設・設備の充実を図る。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報	
事務事業コード	01100703040304
事務事業名	溝辺上床運動公園管理運営事業
担当部	市民環境部
担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04 はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)
担当課長	齋藤 修
施策名	04 スポーツを楽しむ環境づくりの推進
グループ	地域振興・教育グループ
基本事業名	03 スポーツ施設の整備
内線番号	6027
予算科目	会計 一般会計 款 10 教育費 項 07 保健体育費 目 03 社会体育施設費
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)
評価区分	標準評価 評価対象 1次評価 関連計画 霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市溝辺町麓3391番地・溝辺町有川117番地26、施設及び開館日:溝辺体育館(昭和60年)、溝辺運動場(昭和49年)、溝辺庭球場(平成元年)、溝辺グラウンドゴルフ場(平成10年)、溝辺多目的交流施設上床ドーム(平成16年)、溝辺弓道場(平成8年)、上床公園[旧スポーツ公園](平成10年)、開館時間:8:30～22:00(上床公園:8:30～19:00開園時間は時期により変動)

【指定管理者】きりしまPPP株式会社、指定期間:平成27年度～31年度

【主な利用料金】溝辺体育館(370円/時間)、溝辺運動場(210円/時間)、溝辺庭球場(650円/時間)、溝辺グラウンドゴルフ場(70円/1人1時間)、溝辺多目的交流施設上床ドーム(160円/時間)、溝辺弓道場(110円/時間)、上床公園(無料)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 指定施設数	施設	7	7	7	7	7
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	3	3	3	3	3
ウ 指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	3	3	3	3	3

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	48.0	80.0	50.0	80.0	80.0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	89,670	108,000	86,974	108,000	108,000
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

溝辺上床運動公園管理運営事業の指定管理者制度導入は平成18年に開始され、現在3期目に入っている。施設利用に関してはスタッフの接客態度等、概ね満足している意見がある一方、公園敷地が広大なために年間を通しての美化作業の徹底が難しいという課題もある。なお、各施設は老朽化が着実に進み、今後は施設の維持管理、改修等が問題となってくる。

4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	32,304	26,650	25,596	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	40,834	33,141	32,552	6,557
		事業費	千円	73,138	59,791	58,148	6,557

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理実績】 20,292,273円 ※内訳 ・指定管理料実績(スポーツ・文化振興課分)6,956,197円 ・指定管理料実績(社会教育課分)13,336,076円 【市の活動実績】 ・修繕 19,249,744円 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回	・上床公園施設全体の利用者アンケート結果では、施設運営の満足・やや満足の満足度割合が50%程度で、昨年より満足度割合がわずかではあるが上昇した。指定管理者は担当課と連携してさらに満足度を向上させるため、施設利用者へのサービス向上を図る必要がある。 ・市としては、予算の範囲内で修繕を行い、施設は老朽化が進んでいるが、維持管理に努め、利用者の利便性の向上を図った。

事務事業コード	0110070304040304	事務事業名	溝辺上床運動公園管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを通して、ストレスを解消し健康を維持できることは、育み磨きあうまちづくりにつながることから、市は民間のノウハウを生かした指定管理者制度を導入している。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	上床公園内で利用者の比較的少ない施設等は、広報及び自主事業を通じて利用者がある程度増える要素がある。また、老朽化した施設の早急な改修を行うことで、利用者の利便性を確保できる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	スポーツ施設はスポーツ活動の中核的機能を担い、活動の場の提供、スポーツ・健康に対する相談、指導、情報提供など多様なサービス機能を有する必要があることから、廃止・休止することは影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 ※他地区の体育施設管理運営事業 合併後、各地域にスポーツ施設は点在する形となったが、それぞれの地域で設置目的を持った施設であり、統合又は連携はできない。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	スポーツ活動の拠点として位置づけられており、廃止や譲渡は難しい。また、指定管理料については、これまで、管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより、市の負担を軽減してきており一定の削減が図られていることから、削減は難しい。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉の向上を目的とするものであるため、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	令和2(2020)年度国体開催予定場所に指定されていることから、安全に利用できる施設として不具合箇所等の点検を綿密に行い、必要な整備、修繕を進めていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	01100703040305	事務事業名	横川運動公園管理運営事業	担当部	市民環境部		
				担当課	スポーツ・文化振興課		
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	宗像 健司		
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	地域振興・教育グループ		
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		内線番号	6306		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	霧島市営温水プール管理条例・霧島市営体育施設管理条例	
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費				霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市横川町上ノ3392番地3、施設(開設年):横川温水プール(平成3年)、横川体育館(平成4年)、横川運動場(平成6年)、横川庭球場(平成6年)、横川ジョギングコース(平成6年)、開館時間:8:30~22:00(ただし、プールは10:00~21:00)

【指定管理者】㈱エルグ・テクノ、指定期間:平成27年度~31年度
*横川運動公園管理運営事業の指定管理者制度導入は平成18年9月に開始され、平成27年4月から三期目に入っている。

【主な利用料金】横川温水プール(310円/回)、横川体育館(880円/時間)、横川運動場(210円/時間)、横川庭球場(250円/面)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	5	5	5	5	5
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	7	7	7	7	7
ウ	指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	12	12	12	12	12

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ								
ウ								

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	64.7	65.0	80.8	70.0	70.0
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	62,399	65,000	58,599	65,000	65,000
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
・直接管理運営時と比較して利用者数が年々増加している。 ・施設利用者からは、接客サービスの向上や施設利用時の柔軟性が良くなったなど、施設運営面に対し良い評価を得ている。 ・設備の老朽化が着実に進み、維持管理に多くの課題を抱えている。 ・今年度末に改修した体育館照明LED化により利便性向上と経費節減が期待できる。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
				県支出金	千円	226	30,600	29,698	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0	0
				一般財源	千円	27,249	58,381	55,506	28,054	28,504
				事業費	千円	27,475	88,981	85,204	28,054	28,504

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【指定管理料実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理料実績 27,964,000円(当初27,756,000円) <p>【市の活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修繕 3件、 2,211,192円 施設改修 1カ所、 57,240,000円 <p>・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回</p>	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートでは、施設運営の満足度において各調査項目で「満足・やや満足」という結果を得られた。 横川体育館照明設備改修工事を実施し、市として施設の管理運営を良好な状態で維持し、利用者の利便性・安全性の向上を図った。

事務事業コード	0110070304040305	事務事業名	横川運動公園管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	平日の利用者が少ないため、広報と自主事業を通じて各施設の利用促進を図ることで利用者の増大が期待できる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、指定管理者を監理・監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は、市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の全体的な老朽化によりあらゆるところに不具合が生じていることで利用者に不便を強いている。安全な施設利用のため優先順位を定め予算の範囲内で改修に取り組む。 平成29年度から続く温水プールの漏水について修繕を行い、施設管理運営の安定化を図る。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	2020年かごしま国体の会場に指定されており施設利用者の増加が見込まれることから、公園内設備の不具合箇所等の点検をより綿密に行い、必要な改修等を行なっていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	01100703040306	事務事業名	牧園みやまの森運動公園管理運営事業		担当部	市民環境部	
					担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課長	阿久井 洋一	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			グループ	地域振興・教育G	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備			内線番号	5565	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	霧島市体育施設設置管理条例	
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設】所在地:霧島市牧園町宿窪田2992番地 施設及び開館日:牧園アリーナ(平成8年)、牧園みやまの森運動場(平成5年)、牧園ゲートボール場(平成5年) 開館時間 8:30~22:00

【指定管理者】さきしまPPP株式会社 指定期間:平成27年度~平成31年度

【主な利用料金】牧園アリーナ(740円/時間)、牧園みやまの森運動場(210円/時間)、牧園ゲートボール場(60円/時間)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	3	3	3	3	3
イ	指定管理者による自主事業実績数	件	6	10	6	7	7
ウ	指定管理者による自主事業利用者確保のためのPR回数	回	6	10	6	7	7

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	50.0	50.0	90.7	90.0	90.0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	55,807	56,000	45,547	56,000	55,000
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
・指定管理者制度は平成18年に開始。 ・体育館の雨漏りの修繕を望む声が多い。		投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
				県支出金	千円	0	0	0	0	
				地方債	千円	0	0	0	0	
				その他	千円	0	0	0	0	
				一般財源	千円	26,108	46,130	37,510	24,140	24,140
				事業費	千円	26,108	46,130	37,510	24,140	24,140

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 23,976千円 【市の活動実績】 ・修繕 6件 3,007千円 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)年12回	・指定管理三期目の4年目であったが、大幅に利用者が減少した。体育館の照明等の改修が主要因と考えられる。 ・施設の老朽化に伴う各設備の不具合があったが、予算の範囲内で可能な限りの修繕は行った。指定管理者側も可能な範囲で施設(特にトイレ等)の維持管理に努め一部ではあるが利用者の要望・苦情等にも応えられた。

事務事業コード	0110070304040306	事務事業名	牧園みやまの森運動公園管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	平日の利用者が少ないため、広報と自主事業を通じて各施設の利用促進を図ることで利用者の増大が期待できる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、指定管理者を監視・監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は、市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	・施設の老朽化は致し方ない部分であるが、利用者の安全のため不具合箇所等は指定管理者と連携を密にして可能な範囲で本庁とも情報共有し適宜改修に取り組んでいく。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	・かごしま国体剣道競技会場として、安全に利用できるよう不具合箇所など点検等を行い、必要な整備、改修に取り組む。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	01100703040307	事務事業名	牧園B&G海洋センター管理運営事業	担当部	市民環境部	担当課	スポーツ・文化振興課
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	阿久井 洋一	グループ	地域振興・教育G
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		内線番号	5565		
基本事業名	03	スポーツ施設の整備					
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)			
	款	10 教育費		関係法令・条例等 霧島市牧園B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例			
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	2次評価		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市牧園町高千穂3311番地10 施設及び開館日:牧園B&G海洋センター体育館(昭和55年)、牧園B&G海洋センタープール(昭和56年) 開館時間:体育館 8:30~22:00、プール 7月~9月開館 9:00~21:00

【指定管理者】福地産業(株) 指定期間:平成27年度~平成31年度

【主な利用料金】体育館(190円/時間)、プール(210円/回)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 指定施設数	施設	2	2	2	2	2
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	7	7	7	7	7
ウ 指定管理者による自主事業利用者確保のためのPR回数	回	7	7	7	7	7

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	99.0	80.0	94.1	95.0	95.0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	9,721	10,000	8,588	10,000	10,000
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
・施設の老朽化により雨漏り等改修が必要な状態であり、利用者からも「雨漏りを修理してほしい」「照明が暗い」など施設改修の要望もある。また、職員の対応が良いという意見が多い。		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
				県支出金	千円	0	0	0	0	
				地方債	千円	0	0	0	0	
				その他	千円	0	0	0	0	
				一般財源	千円	2,590	2,747	2,747	2,722	2,722
				事業費	千円	2,590	2,747	2,747	2,722	2,722

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 2,747千円 【市の活動実績】 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回	・利用者アンケートでは90%以上の人から総合的な印象や施設設備の満足度が満足・やや満足という結果を得られ、職員の対応がよかったという意見が多く寄せられている。しかし、施設の老朽化による雨漏りなどがあり、改修の要望・苦情がある。

事務事業コード	0110070304040307	事務事業名	牧園B&G海洋センター管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康維持及び地域住民の親睦が図れることはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	スポーツ活動の拠点として位置づけられているが、老朽化が著しく、廃止や譲渡を検討する時期にきている。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	夏には利用が多く、廃止すると隣接する国民休養地のキャンプ利用者の誘客にも影響が出る。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、距離があることから現状としては統合することは難しい。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	老朽化が著しいことから、廃止や譲渡することで削減できる。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、指定管理者を監視・監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は、市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の廃止する場合の手続きの調査を行うとともに、施設のあり方について検討を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	施設のあり方について、引き続き検討を行い、市の方針を決定する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局	市民環境部	橋口 洋平		
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評	施設の譲渡又は取り壊しといった市の方針について、霧島市公共施設マネジメント計画の方針との整合性を図りながら、廃止に向けた検討を行う。						

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	01100703040308	事務事業名	単人運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部		
				担当課	スポーツ・文化振興課		
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G		
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		内線番号	3961		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	霧島市営体育施設管条例	
	項	07 保健体育費					
	目	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
<p>【施設の概要】所在地:霧島市単人町内山田1丁目14番地16、施設及び開設日:単人運動場(昭和44年)、単人体育館(昭和45年)、単人武道場(昭和55年)、単人弓道場(平成14年)、開館時間:8:30~22:00</p> <p>【指定管理者】NPO法人単人錦江スポーツクラブ、指定期間:平成27年度~31年度 *単人運動施設管理運営事業の指定管理者制度は平成18年に導入され、現在3期目。</p> <p>【主な利用料金】単人運動場ソフトボール1面(210円/時間)、単人体育館バレーボール1面(220円/時間)、単人武道場1面(110円/時間)、単人弓道場(50円/回)</p>						

① 活動指標(事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	4	4	4	4	4
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	71	100	70	100	100
ウ	指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	71	100	70	100	70

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ								
ウ								
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	53.1	60.0	38.5	60.0	60.0
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	119,103	145,000	127,141	145,000	145,000
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)	
<p>地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。</p>	

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
<p>・体育館がかごしま国体のハンドボール会場となる。 ・単人弓道場の防矢ネットを矢が飛び越える事案があり、防矢ネットの修繕を望む声寄せられている。</p>		事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
				県支出金	千円	17,989	0	0	0
				地方債	千円	0	0	0	0
				その他	千円	0	0	0	0
				一般財源	千円	31,486	13,525	13,532	13,615
				事業費	千円	49,475	13,525	13,532	13,615

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<p><取組内容を数値等により具体的に記載></p> <p>【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 13,262,400円</p> <p>【市の活動実績】 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回</p>	<p><左記の実績(取組)による成果を記載></p> <p>・利用者アンケートでは、「総合的な施設の印象」の項目で、「良かった」「どちらかといえば良かった」が約39%で昨年度よりも減少した。 ・市としては、指定管理者と協力のもと施設を良好な状態で維持し、利用者の利便性の向上が図られた。</p>

事務事業コード	0110070304040308	事務事業名	単人運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	老朽化している設備もあることから、適宜改修を行うことで利用者の満足度を高めることができると共に利用者の増大が期待できる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	利用者アンケートの結果で、満足・やや満足と回答した方が昨年度と比較して増加したことから、今後も継続して利用者に満足してもらえるよう、指定管理者と協力して運営していく。また、不満足度で一番低い評価を受けたのが「施設設備の充実」であったことから、利用者のニーズに配慮し、年次的に老朽化した備品や不足している設備等について整備していく必要がある。また当施設は、令和2年にかごしま国体のハンドボールが開催予定であり、全国から多くの関係者が訪れるため、必要な改修・整備を進める。体育館については年度内に床研磨を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	・一般利用者の安全性・利便性を考慮し、必要な施設の修繕・補修等を計画的に進める。また、かごしま国体のハンドボール競技の開催年度であるため、必要な施設の改修・整備を行い、充実した大会運営ができるよう、国民体育大会推進課、指定管理者と連携を図る。 ・指定管理期間の初年度であるため、指定管理者と連携を図り、安心・安全な施設運営が出来るよう努める。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	01100703040309	事務事業名	隼人松永運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部	
				担当課	スポーツ・文化振興課	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		内線番号	3961	
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)		
	款	10 教育費		根拠法令・条例等	霧島市営プールの設置管理に関する条例・霧島市営体育施設設備条例	
	項	07 保健体育費				
	目	03 社会体育施設費	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:(霧島市隼人庭球場・隼人健康温水プール)霧島市隼人町松永1678番地1、(隼人温水プール)霧島市隼人町松永二丁目80番地 施設及び開設日:霧島市隼人庭球場(平成15年寄附)、隼人健康温水プール(平成16年)、隼人温水プール(昭和44年)
開館時間:隼人庭球場8:30~21:00、隼人健康温水プール・隼人温水プール10:00~21:00

【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ、指定期間:平成27年度~31年度
*隼人松永運動施設管理運営事業の指定管理者制度は平成18年に導入され、現在3期目。
【主な利用料金】隼人庭球場:1コートにつき250円/時間(児童生徒は半額)、隼人健康温水プール・隼人温水プール:一般310円/回、高齢者・児童生徒160円/回

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	3	3	3	3	3
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	125	125	100	125	125
ウ	指定管理者による自主事業実施数利用者確保のためのPR回数	回	125	125	100	125	125

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア	市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ								
ウ								

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	70.9	80.0	65.0	80.0	80.0
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	41,870	45,000	42,030	45,000	45,000
ウ								

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

- ・利用者アンケートでも満足度が高く、年々利用者が増加している。
- ・隼人温水プールは経年劣化による老朽化が著しく、ポンプ等の設備の損傷が増えてきている。
- ・温泉水汲み上げポンプの不調やトイレの洋式化、冬場に隙間風が入り込む、庭球場に関してはハードコートに亀裂が入っているため改善の要望がある。
- ・平成31年3月議会において、施設の改善を求める一般質問が出された。

4. 事業費の推移

		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	19,872	19,851	19,850	20,029	20,029
	事業費	千円	19,872	19,851	19,850	20,029	20,029

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組)	(2) 平成30年度の成果
<p><取組内容を数値等により具体的に記載></p> <p>【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 19,850,400円</p> <p>【市の活動実績】 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回</p>	<p><左記の実績(取組)による成果を記載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3期目の4年目を迎え安定した利用者数の確保が図られた。 ・利用者アンケートでは施設運営の満足度において67%が満足・やや満足と回答された。昨年度と比較して割合がわずかに減少した。 ・市としては予算措置が厳しいなかで、職員自らの手で施設の補修を行った。 ・多数の自主事業講座を開設することができた。

事務事業コード	0110070304040309	事務事業名	隼人松永運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	利用者からの要望が多い設備改修を行うことで利用者の拡大が期待できる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響があるが、老朽化が非常に激しく大規模な改修工事等が必要になる見込みであることから、施設の整備について今後検討する。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	隼人温水プールの温泉水及び地下水の汲み上げ量が減少しており、夏季・冬季のプールの水位が不足していることから利用者にも不便をかけている。また、夏季は不足分を水道水で補って対応しており、水道料金が運営状況を圧迫している。今年度は汲み上げ量を回復するため、ポーリングの実施を含めた対応策の検討や実施を行う。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	隼人温水プールは昭和44年に建設され約50年が経過しており、施設の老朽化が著しい。屋根や外壁はスレート材であったり、鉄骨の腐食等が進んでいることから、施設のあり方について市の公共施設管理計画との整合性を図りながら検討を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

平成31年度 事務事業振返りシート (平成30年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	011007030400310	事務事業名	福山地区運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部	
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課	スポーツ・文化振興課	
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		担当課長	川東 輝昭	
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		グループ	地域振興・教育グループ	
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27 ~ H31)	内線番号 6806	
	款	10 教育費				
	項	07 保健体育費				
	目	03 社会体育施設費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地:霧島市福山町福山6346番地・霧島市福山町福山5290番地61・霧島市福山町福山2962番地1、施設及び開館日:まきはドーム(平成14年)、まきはら運動公園多目的広場(平成22年)、福山多目的交流施設(平成13年)、福山パークゴルフ場(平成13年)、牧之原運動場(昭和52年)、福山体育館(昭和56年)、福山プール(平成20年)、管理棟(平成28年)、開館時間8:30~22:00
 【指定管理者】さきしまPPP(株)、指定期間:平成27年度~31年度
 【主な利用料金】まきはドーム(160円/時間)、まきはら運動公園多目的広場(1,200円/時間)、福山パークゴルフ場(250円/1ラウンド、500円/1日)、牧之原運動場(300円/時間)、福山体育館(440円/時間)、福山プール(210円/時間)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 指定管理数	施設	9	9	9	9	9
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	38	40	37	40	40
ウ 指定管理者による自主事業実施数自主事業実施利用者確保のためのPR回数	回	38	40	37	40	40

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	36.0	50.0	44.0	50.0	50.0
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	86,848	94,000	87,304	94,000	94,000
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	4. 事業費の推移	単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)	
・指定管理者制度導入は平成18年、現在3期目。 ・施設利用者からは、施設の改修等の意見がある。	事業費 投入量	国庫支出金	千円	5,440	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	46,561	21,698	29,033	22,903	22,903
		事業費	千円	52,001	21,698	29,033	22,903	22,903

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 21,603千円 【市の活動実績】 ・修繕 2件 579千円 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回	・市としては、多目的広場の防球ネットを補修し利用者の利便性の向上が図られた。

事務事業コード	0110070304040310	事務事業名	福山地区運動施設管理運営事業	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	施設の早急な改修・修繕等を行うことにより利用者の増加、施設の総合的な印象を確保できる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市における中核的なスポーツ施設であることから大きな影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 他地区の体育施設管理運営事業 各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	これまで管理基準の見直しや受益者負担を増やすことにより市の負担を軽減してきており、これ以上の削減はできない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、指定管理者を監視・監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	本事業は、市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の管理運営についてこれまで以上に利用者サービスに努める。当施設は来年度開催予定である鹿児島国体の女子サッカーの会場になっていることから、オーバーシードを継続実施し、施設の安定的な維持管理を図る。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	当施設は2020年度に鹿児島国体の女子サッカーが開催予定であることから、平成28年度より実施している多目的広場のオーバーシードを継続実施し、安定的な芝の状態を確保する。また、老朽化した施設の改修を計画する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0110070304040311	事務事業名	体育施設維持管理事業(指定管理者以外)	担当部	市民環境部		
				担当課	スポーツ・文化振興課		
政策名	04	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課長	浮邊 文弘		
施策名	04	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		グループ	スポーツ振興G		
基本事業名	03	スポーツ施設の整備		内線番号	3961		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	10 教育費			根拠法令・条例等	特に無し	
	項	07 保健体育費				特に無し	
	目	03 社会体育施設費				特に無し	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特に無し		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

スポーツ・文化振興課及び各総合支所地域振興課が所管する施設のうち、指定管理者制度を導入していない市の直営施設の管理運営と、市が行わなければならない1件あたり10万円(消費税含む)以上の修繕を行う事業。 64施設。
 【事務事業の流れ】
 4月下旬までに各所管課より修繕依頼を提出 ⇒ 5月中旬までに各施設の修繕要望箇所を把握。必要に応じて現地調査。 ⇒ 5月中旬までに優先順位を付して、各地区担当者へ予算配当 ⇒ 各地区において修繕の執行

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 修繕を実施した件数	件	40	50	50	16	45
イ 購入した備品の件数	回	8	42	23	9	16
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (見込)	31年度 (実績)	31年度 (見込)	2020年度 (見込)
ア 市民	人口	人	125,338	125,969	124,785	126,230	126,490
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (目標)	31年度 (実績)	31年度 (目標)	2020年度 (目標)
ア 施設を開館する	閉館した施設数	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
イ 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	66	70	69	70	70
ウ							

(3) 総合計画との関係

⑥ 基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。
 また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

・トイレの改修や施設の抜本的な改修を求める利用者の声が多い。

4. 事業費の推移		単位	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (決算)	31年度 (予算)	2020年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	22,011	120,000	113,412	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	278	256	256	289	0
	一般財源	千円	5,558	24,970	859	26,136	26,425
事業費		千円	27,847	145,226	114,527	26,425	26,425
投入量							

5. 平成30年度の実績及び成果

(1) 平成30年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成30年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【直営施設実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11施設 <p>【10万円以上の修繕実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50件、31,905,670円 ・指定管理者との打合せ、50回程度(修繕箇所の都度協議) <p>【備品購入の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23件、4,472,311円 ・指定管理者との打合せ、23回(備品購入の都度協議) 	<ul style="list-style-type: none"> ・50件の修繕を実施し、利用者の安全、安心な利用環境を提供でき、長寿命化策が図られた。 ・23件の備品購入を実施し、大会等で利用する備品の充実を図り、老朽化した備品の改善を行ったことで、スムーズな大会運営が遂行された。 ・直営施設については、地域活動での利用が多く、利用状況に即した事務手続きを運用したことで、地域住民の利便性を図ることができた。

事務事業コード	0110070304040311	事務事業名	体育施設維持管理事業(指定管理者以外)	担当部	市民環境部
				担当課	スポーツ・文化振興課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由	
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？	市民がスポーツ活動を通して、健康及び競技力が向上することはスポーツを行う環境が整うことに結びつく。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	市民がスポーツを行うための施設であり、施設を適切に管理することは市の責務である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある			
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？	施設の経年劣化より、修繕の要望箇所が年々増加している。施設の計画的な長寿命化を図ることにより利便性が向上し、体育施設への関心が高まることにつながる。	
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない		
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？	市民がスポーツを行う場が減少することから、廃止・休止できない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない		
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？	類似事業がある場合の事務事業名等	各施設管理運営事業
<input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	各地区に類似のスポーツ施設があるが、現状としては統合することはできない。		
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	施設の経年劣化による修繕に相当の費用を要していることから、当面は削減できない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる		
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	人件費等を含む施設管理料は、協定によるものであり、削減は不可能である。また、市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打合せ、モニタリング、工事、修繕などの業務を行っているが、指定管理者の適正な運営を確保するために必要最低限の業務であり、削減は困難である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる			
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	本事業は、市が設置する公の施設の管理運営事業に関わるものであり、市民の福祉を増進するものであるため妥当であり公平・公正である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある			

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1) 2020年度の事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2) 平成31年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の老朽化や利用者が偏っている施設もあることから、公共施設管理計画に基づき、施設の統廃合や削減の可能性について検討する。						
(3) 2020年度の方向性(具体的な取組)	公共施設管理計画に基づき、施設のあり方について検討を行い、維持と判断した施設については、安全が確保できるよう維持管理を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1) 事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評							

